

米に関するマンスリーレポート (令和5年9月号)



うちの郷土料理
次世代に伝えたい大切な味

島根県 すもじ

出典: 農林水産省「うちの郷土料理」
詳細情報を裏面で紹介

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

データはどう読み解けばいいの？

そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック！

https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo_kaisetu.html

うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

島根県

すもじ

主な伝承地域

東部地域(雲南市など)

主な使用食材

サバ、米、もち米など

歴史・由来・関連行事

サバの年間漁獲量が全国トップクラスを誇る島根県。日本海の冷たい荒波によって脂がのった美味しいサバがとれる。「すもじ」は、特産品を使った焼きサバを酢飯にほぐしたちらしすしの一種である。「すもじ」が名物になっているのは、内陸部の雲南市木次・三刀屋地区。この地区は、出雲地方と広島県を結ぶ交通の要衝として古くから栄えていた。一般的に「焼きさばずし」というと、「棒ずし」を指すが、島根県の内陸部では、焼サバをほぐしたちらしすしを指すことがある。

この地区を介して、日本海沖で水揚げしたサバが各地へ運ばれることも多かったが、明治以前までは保存技術や輸送手段が確立されていない。そこで、より遠くの地域まで運べるように、サバを焼いて輸送したことが焼きサバのはじまりだといわれている。傷むのが早いサバを「生き腐れ」というように、比較的保存のきく焼きサバは大衆文化から生まれた生活の知恵であり、たんぱく質を補う貴重な食材だった。

食習の機会や時季

焼きサバは古くから、貴重なたんぱく源として農繁期に食べられていた。現在は、季節に関係なく食卓に並ぶ。市内には焼きサバ専門店もあり、県内外の観光客にご当地グルメとして浸透している。脂がのったサバは、焼きサバのほか、「さばの煮魚」や「しめさば」、「さばずし(姿ずし)」、「さばの煮食い」なども楽しまれている。

飲食方法

サバ丸ごと一尾を竹串に刺して焦げ目がつくまでじっくり焼き上げるのが、雲南市木次・三刀屋地区に伝わる調理法。「すもじ」にしたときに、焦げ目の香ばしい香味が食欲をかきたてる。焼きサバの身を骨から外して、ほぐしたのちに合わせ酢に馴染ませる。エラ部分は油が多く、すしに向かないため取り除いておく。米ともち米を合わせて、ややかために炊いたごはんで酢飯をつくり、事前にほぐしておいた焼きサバを散らして混ぜ合わせるとできあがる。サバだけでなく、人参や干しいたけ、たけのこやかんぴょうなどを出汁で煮て、甘辛く仕上げた具と一緒に混ぜて食べることが多い。錦糸卵や刻みのりを散らして、彩りを加える。

材料 (1人分)

・ 米	2合	・ 合わせ酢	米酢	20cc
・ もち米	大さじ2		砂糖	大さじ1強
・ 焼きサバ	1尾(450g)		塩	小さじ1/2
・ きぬさや	20g	・ 【A】 人参		40g
・ 薄口醤油	小さじ1	・ 【A】 かんぴょう(干し)		5g
・ 砂糖	小さじ1/2	・ 【A】 たけのこ		40g
・ 錦糸卵	1個	・ 【A】 ふき		40g
・ 刻みのり	適量	・ 【A】 しいたけ		2枚

作り方

- 1 米ともち米は合わせて洗う。普段より少し少なめの水加減にして20分程度置いてから炊く。
- 2 合わせ酢はよく溶かしておく。
- 3 人参は小さめのいちよう切り、かんぴょうは塩もみしてよく水洗いしてから水に浸して戻し、柔らかくなったら細かくきざむ。たけのこ、ふき、しいたけも細かく刻む。きぬさやはさっと塩ゆでして冷水にとり、水気を切って斜めうす切りにする。
- 4 焼きサバはエラの後ろから頭の部分を落とす。骨が残らないように注意しながら身の部分をほぐす。*エラから頭の部分は油が多いためすしに向かない。
- 5 鍋に刻んだAの具材を入れ水ひたひたに加え弱火にかける。沸騰したら薄口醤油と砂糖を加え2~3分煮る。煮えたらざるにあげ、煮汁を切っておく。
- 6 炊きあがったごはんをすし桶に移し、2の合わせ酢をしゃもじに伝えながら回し入れ、ごはんを切るようにして手早く混ぜながら、うちわであおいで冷ます。
- 7 5の具材とほぐしたサバの身を加えて混ぜ合わせる。
- 8 器にすし飯を盛り、錦糸卵、きぬさや、刻みのりを飾る。

※レシピは地域・家庭によって違いがあります。

目次（令和5年9月号）

特集

1 令和5年産水稻の8月15日現在における作柄概況

農林水産省（農産）HP

https://www.maff.go.jp/i/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y2

特集-1

1 米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）の在庫量と年間玄米仕入量4,000トン以上の販売段階（米卸等の販売業者の在庫量）を対象に調査し、その合計（出荷段階＋販売段階）の数値も合わせて公表しています。

集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

1 民間在庫の推移

農林水産省（農産）HP

<https://www.maff.go.jp/i/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

在庫-1

Excel

(2) 産地別民間在庫の状況

在庫-4

Excel

(3) 令和4・5年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

在庫-5

Excel

2 米の価格情報

相対（あいたい）取引価格

米については、全農等の出荷業者と卸売業者等との間で、年間を通じて「相対取引」が行われています。

このため、農林水産省では、年間の玄米仕入量5,000トン以上の全国出荷団体等を対象に、指標となる各産地の上位2～3銘柄（令和4年産米：118産地品種銘柄）について、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

1 相対取引価格・数量

農林水産省（農産）HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 年産別の相対取引価格

価格-1

(2) 相対取引契約数量の推移

価格-2

(3) 相対取引価格・数量（令和4年産米、産地品種銘柄別、令和5年7月分）（速報）

価格-3

Excel

(4) 相対取引価格（月別・年産平均価格）（令和3・4年産米、産地品種銘柄別）（速報）

価格-5

Excel

2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和5年8月分）

価格-7

米穀安定供給確保支援機構HP

<https://www.komenet.jp/>

3 米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の収穫が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間の玄米の仕入量が5,000トン以上の全国出荷団体等からの報告を産地別に取りまとめたものです。例えば、契約数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを収穫前に契約し、あらかじめ販路を確保しているものといえ、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

1 事前契約の取組状況

農林水産省（農産）HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 近年の事前契約数量の推移（平成26年産～令和4年産）

契約-1

(2) 令和3・4年産米の産地別事前契約の取組状況（令和5年7月末現在）（速報）

契約-2

Excel

2 令和4年産米の産地別契約・販売状況

契約-3

Excel

（累計、うるち米、令和5年7月末現在）（速報）

3 政府備蓄米の都道府県別買入数量、優先枠及び買入入札の結果（令和5年産）

契約-6

農林水産省（農産）HP

<http://www.maff.go.jp/i/seisan/syoryu/kaiire/index.html>

4 消費の動向

1 米の消費動向(米穀機構による調査)

米穀安定供給確保支援機構HP <https://www.komenet.jp/>

消費-1

2 購入数量・支出金額の推移(家計調査)

総務省統計局HP <https://www.stat.go.jp/data/index.html>

消費-4

3 消費者物価指数の推移

消費-6

4 小売物価統計の推移

消費-7

5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向(速報)

消費-8

6 小売価格の推移(POSデータ)

消費-9

5 輸出入の動向

1 コメ・コメ加工品の輸出実績

(1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移

輸出入-1

(2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

輸出入-2

(3) コメの輸出数量の2022年の主な増加要因

輸出入-3

(4) 米菓の輸出数量及び金額の推移

輸出入-4

(5) 日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移

輸出入-5

(6) 包装米飯(パックご飯)等の輸出数量及び金額の推移

輸出入-6

(7) 米粉の輸出数量及び金額の推移

輸出入-7

(8) 米粉麺等の輸出数量及び金額の推移

輸出入-8

2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

輸出入-9

3 MA米の輸入数量(輸入先国別及び輸入方式別)

輸出入-10

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html>

4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果(令和5年度)

輸出入-11

5 SBS輸入米の見積合せ結果(令和4年度)

輸出入-12

6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果(令和5年度)

輸出入-13

6 主食用米以外の情報

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

(1) 加工用米の生産量

主食外-1

(2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

主食外-1

(3) 令和4年産 都道府県別の生産状況

主食外-2

(4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種

主食外-3

(5) 新規需要米における米粉用向け専用品種

主食外-3

2 米加工品の状況

(1) 主な米加工品の生産状況

主食外-4

(2) 令和2米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況(推計)

主食外-5

(3) 加工原材料用米穀の使用状況(推計)の推移

主食外-6

3 酒造好適米の需給状況

(1) 日本酒の出荷状況

主食外-7

(2) 日本酒原料米の使用状況

主食外-7

(3) 酒造好適米の生産量

主食外-8

(4) 酒造好適米の需要量

主食外-8

「米に関するマンスリーレポート」では、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。
また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載するとともに一部データ資料については、エクセルによる提供も開始しましたので、ぜひご活用ください。

令和5年産水稻の8月15日現在における作柄概況

— 「やや良」が5道県、「平年並み」が34都府県、 —
「やや不良」が7県の見込み

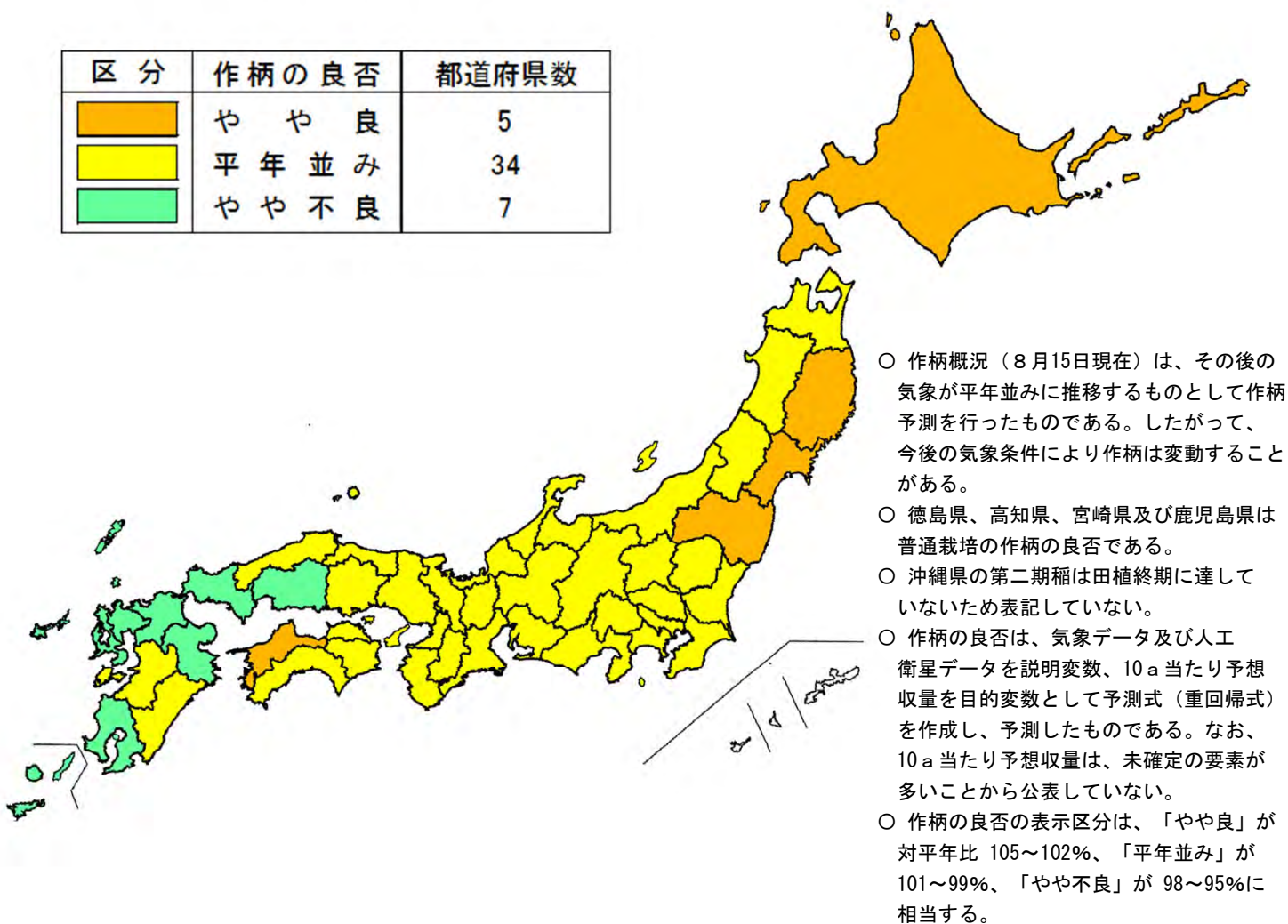
【作柄予測結果の概要】

気象データ（降水量、気温、日照時間、風速等）及び人工衛星データ（降水量、地表面温度、日射量、植生指数等）から作成される予測式（重回帰式）に基づき予測した令和5年産水稻の作柄は、「やや良」が5道県、「平年並み」が34都府県、「やや不良」が7県と見込まれる。

これは、田植期以降、おおむね高温・多照で推移し、出穂期までの天候に恵まれた地域がある一方で、6月から7月にかけての梅雨前線や台風第6号による大雨等の影響が見込まれる地域もあるためである。

図 作柄の良否

区 分	作 柄 の 良 否	都道府県数
	やや良	5
	平年並み	34
	やや不良	7



○ 令和5年産水稻の8月15日現在における作柄概況の本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y2 】

1 令和5年産水稻の都道府県別田植及び出穂の状況(8月15日現在)

都道府県	田植期					出穂期					出穂済面積割合	
	始期	最盛期	終期	最盛期の比較		始期	最盛期	終期	最盛期の比較		当年値	対平年差
				対平年差	対前年差				対平年差	対前年差		
	月 日	月 日	月 日			月 日	月 日	月 日			%	ポイント
北海道	5. 18	5. 22	5. 30	1日早	1日早	7. 20	7. 24	7. 31	6日早	4日早	100	0
青森	5. 14	5. 20	5. 29	並み	並み	7. 27	7. 30	8. 3	5日早	4日早	100	0
岩手	5. 12	5. 17	5. 24	並み	並み	7. 28	8. 1	8. 6	3日早	4日早	100	0
宮城	5. 4	5. 12	5. 23	並み	1日遅	7. 26	7. 30	8. 5	3日早	4日早	100	1
秋田	5. 13	5. 21	5. 30	2日早	1日早	7. 26	8. 1	8. 8	2日早	2日早	100	0
山形	5. 13	5. 18	5. 25	1日早	並み	7. 30	8. 3	8. 11	1日早	2日早	99	0
福島	5. 7	5. 15	5. 26	1日早	並み	7. 29	8. 5	8. 13	3日早	5日早	100	5
茨城	4. 28	5. 8	5. 28	1日遅	1日遅	7. 16	7. 26	8. 7	4日早	2日早	99	1
栃木	5. 2	5. 7	6. 13	並み	並み	7. 22	7. 27	...	4日早	4日早	93	3
群馬	5. 21	6. 14	6. 27	1日早	1日早	8. 3	...	...	...	...	45	2
埼玉	4. 29	5. 22	6. 28	並み	並み	7. 19	8. 6	...	4日早	2日早	72	8
千葉	4. 15	4. 27	5. 12	1日早	並み	7. 8	7. 18	7. 31	4日早	2日早	100	0
東京都	5. 23	6. 10	6. 25	並み	並み	8. 1	8. 10	...	3日早	3日早	70	10
神奈川県	5. 17	6. 1	6. 13	1日早	1日早	8. 1	8. 8	...	3日早	2日早	90	5
新潟	5. 4	5. 11	5. 24	並み	1日遅	7. 22	8. 3	8. 12	1日早	1日早	99	1
富山	4. 30	5. 11	5. 24	1日早	並み	7. 13	7. 30	8. 8	3日早	2日早	100	0
石川	4. 28	5. 4	5. 25	1日早	1日早	7. 14	7. 25	8. 4	3日早	1日早	100	0
福井	4. 29	5. 15	5. 24	1日早	並み	7. 9	7. 30	8. 10	2日早	並み	100	2
山梨	5. 11	5. 26	6. 17	2日早	2日早	7. 30	8. 4	...	5日早	2日早	85	7
長野	5. 11	5. 22	6. 2	並み	並み	7. 27	8. 3	8. 13	4日早	2日早	98	3
岐阜	5. 3	5. 28	6. 11	並み	並み	7. 20	...	...	...	...	49	1
静岡県	4. 28	5. 20	6. 12	並み	並み	7. 15	8. 6	...	1日早	1日遅	70	1
愛知	5. 1	5. 24	6. 10	並み	並み	7. 22	...	...	...	...	45	1
三重	4. 18	5. 1	5. 19	並み	並み	7. 13	7. 21	8. 9	2日早	1日早	98	0
滋賀	5. 1	5. 10	5. 30	並み	1日遅	7. 22	7. 29	8. 14	2日早	並み	95	0
京都	5. 5	5. 22	6. 8	1日早	並み	7. 19	7. 28	...	4日早	3日早	86	4
大阪	5. 17	6. 9	6. 18	1日遅	1日遅	8. 2	...	...	...	...	26	△ 1
兵庫	5. 12	6. 3	6. 15	1日早	並み	7. 26	8. 8	...	2日早	1日早	62	△ 1
奈良	5. 6	6. 8	6. 15	並み	1日遅	7. 31	...	...	...	...	30	0
和歌山	5. 3	6. 4	6. 18	1日早	1日早	7. 19	8. 4	...	2日早	1日早	80	△ 2
鳥取	5. 5	5. 23	6. 6	1日早	並み	7. 25	8. 5	...	3日早	1日早	83	2
島根	5. 1	5. 10	6. 4	4日早	1日早	7. 19	7. 29	...	2日早	並み	90	△ 2
岡山	5. 11	6. 6	6. 21	1日早	並み	7. 30	...	...	...	...	39	0
広島	5. 3	5. 17	6. 3	2日早	2日早	7. 23	8. 4	...	3日早	並み	76	2
山口	5. 9	5. 31	6. 23	1日早	並み	7. 26	8. 8	...	2日早	1日遅	63	2
徳島 (早期栽培)	4. 7	4. 15	5. 5	並み	並み	7. 6	7. 15	7. 23	並み	1日遅	100	0
(普通栽培)	4. 30	5. 22	6. 12	並み	並み	7. 16	7. 31	...	並み	2日遅	87	1
香川	4. 27	6. 15	6. 30	並み	並み	7. 21	...	...	...	...	42	1
愛媛	4. 24	6. 3	6. 22	並み	並み	7. 17	8. 13	...	1日早	1日遅	58	0
高知 (早期栽培)	4. 3	4. 11	4. 21	並み	並み	6. 21	7. 1	7. 15	1日早	並み	100	0
(普通栽培)	5. 17	5. 27	6. 16	並み	並み	8. 11	...	...	...	...	31	0
福岡	5. 15	6. 16	6. 28	1日早	並み	7. 31	...	...	...	...	35	0
佐賀	5. 29	6. 19	6. 28	1日早	1日早	8. 2	...	...	...	...	26	1
長崎	4. 19	6. 14	6. 27	並み	並み	7. 16	...	...	...	...	17	2
熊本	4. 22	6. 14	7. 3	1日早	並み	7. 13	...	...	...	...	24	0
大分	5. 15	6. 13	6. 28	並み	2日遅	7. 30	...	...	...	...	21	2
宮崎 (早期栽培)	3. 20	3. 26	4. 6	並み	1日早	6. 18	6. 24	7. 1	並み	1日遅	100	0
(普通栽培)	5. 28	6. 13	6. 26	2日早	1日早	...	...	...	...	...	4	0
鹿児島 (早期栽培)	3. 24	4. 2	4. 14	1日早	1日早	6. 17	6. 25	7. 10	並み	2日遅	100	0
(普通栽培)	6. 10	6. 18	7. 2	2日早	1日早	...	...	...	...	...	0	0
沖縄 (第一期稲)	2. 10	3. 2	3. 23	5日早	7日早	5. 7	5. 16	6. 5	4日早	3日早	100	0

注：1 田植期及び出穂期の始期、最盛期、終期とは、田植及び出穂済みの面積割合がそれぞれ5%、50%、95%に達した期日である。

2 沖縄県の第二期稲は田植終期に達していないため表記していない。

3 出穂期の始期、最盛期及び終期の欄の「…」は、8月15日現在でそれぞれの期日に達していないことを示す。

4 出穂済面積割合の対平年差欄の「△」は、平年より少ないことを示す。

2 令和5年産水稻の作柄概況(8月15日現在)

区 分	作柄の良否 (平年比較)
北海道	やや良
青森	平年並み
岩手	やや良
宮城	やや良
秋田	平年並み
山形	平年並み
福島	やや良
茨城	平年並み
栃木	平年並み
群馬	平年並み
埼玉	平年並み
千葉	平年並み
東京	平年並み
神奈川	平年並み
新潟	平年並み
富山	平年並み
石川	平年並み
福井	平年並み
山梨	平年並み
長野	平年並み
岐阜	平年並み
静岡	平年並み
愛知	平年並み
三重	平年並み
滋賀	平年並み
京都	平年並み
大阪	平年並み
兵庫	平年並み
奈良	平年並み
和歌山	平年並み
鳥取	平年並み
島根	平年並み
岡山	平年並み
広島	やや不良
山口	やや不良
徳島(普通栽培)	平年並み
香川	平年並み
愛媛	やや良
高知(普通栽培)	平年並み
福岡	やや不良
佐賀	やや不良
長崎	やや不良
熊本	平年並み
大分	やや不良
宮崎(普通栽培)	平年並み
鹿児島(普通栽培)	やや不良

注：1 作柄の良否は、気象データ（降水量、気温、日照時間、風速等）及び人工衛星データ（降水量、地表面温度、日射量、植生指数等）を説明変数、10a当たり予想収量を目的変数として予測式（重回帰式）を作成し、予測したものである。

2 本表における平年比較の表示区分は、「やや良」が対平年比105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや不良」が98～95%に相当する。

3 令和5年産水稻の西南暖地における早期栽培等の作柄概況(8月15日現在)

(1) 10a 当たり予想収量

区 分	10 a 当 たり 予想収量 ①	農家等が使用している ふるい目幅で選別			
		最も多い 使用割合 の目幅 ②	10 a 当 たり 予想収量 ③	10 a 当 たり 平年収量 ④	作 況 指 数 ⑤ = ③ / ④
	kg	mm	kg	kg	
徳 島	454	1.80	440	453	97
高 知	484	1.80	475	471	101
宮 崎	487	1.80	479	470	102
鹿 児 島	469	1.80	459	449	102
沖 縄	353	1.80	348	355	98

注：1 西南暖地における早期栽培等（8月中旬頃までに刈取りがおおむね終了する早期栽培の面積割合がおおむね3割以上を占める徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県における早期栽培並びに沖縄県の第一期稲）の作柄概況については、実測調査した結果を集計したものである（(2)の統計表において同じ。）。

2 ①10a 当たり予想収量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 ③10a 当たり予想収量、④10a 当たり平年収量及び⑤作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、②最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

4 沖縄県は第一期稲である（(2)の統計表において同じ。）。

(2) 作柄概況及び刈取済面積割合

区 分	作柄概況（平年比較）				刈取済面積割合	
	穂数の多少	1穂当たり もみ数の多少	全もみ数の多少	登熟の良否	当年値	対平年差
					%	ポイント
徳 島	少 ない	やや多い	やや少ない	平年並み	13	0
高 知	やや多い	多 い	多 い	不 良	78	△ 6
宮 崎	平年並み	やや多い	やや多い	平年並み	98	0
鹿 児 島	やや少ない	やや多い	やや少ない	や や 良	67	△ 11
沖 縄	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	100	0

注：1 本表における平年比較の表示区分は、「多い・良」が対平年比106%以上、「やや多い・やや良」が105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや少ない・やや不良」が98～95%、「少ない・不良」が94%以下に相当する。

2 刈取済面積割合の対平年差欄の「△」は、平年より少ないことを示す。

1 米の民間在庫情報

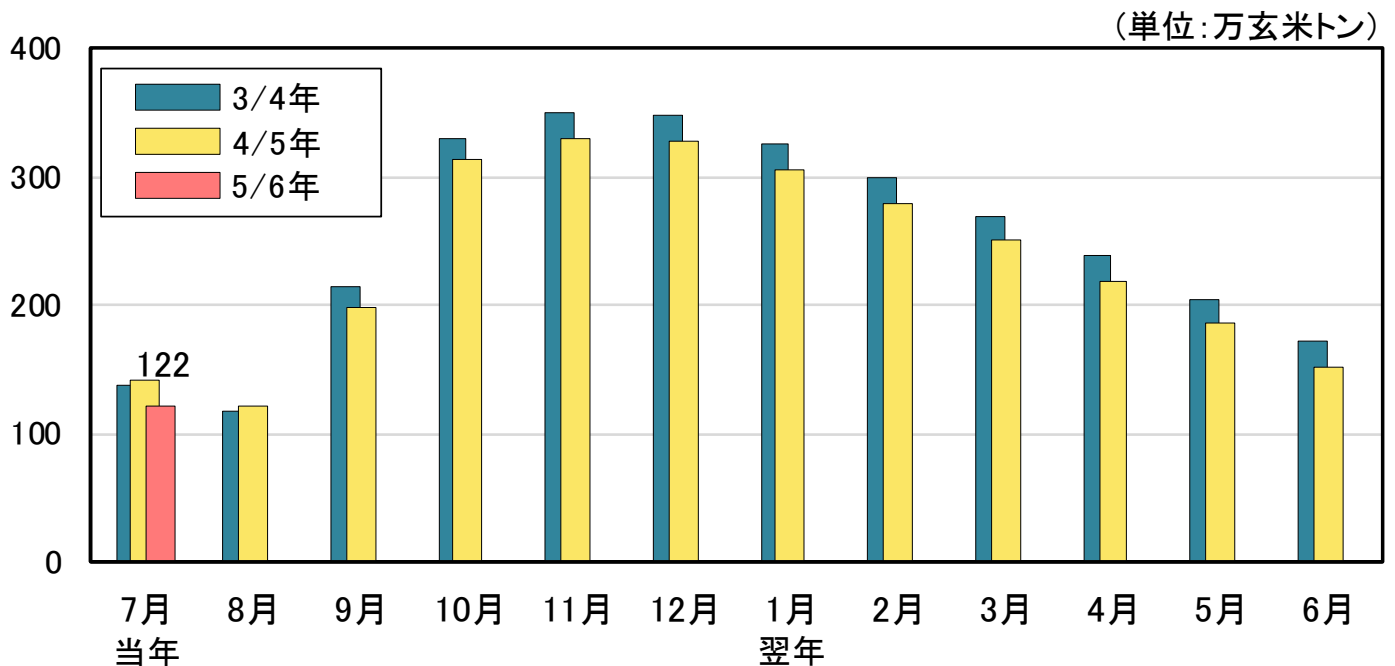
1 民間在庫の推移

(1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

- 令和5年7月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差▲20万トンの122万トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差▲21万トンの95万トン、販売段階で+1万トンの27万トンとなっている。

※ 産地別の在庫量は、「在庫-5」以降を参照。



【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

【出荷＋販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
29/30年	108	88	155	283	315	311	288	263	234	201	167	134
対前年差	▲6	▲5	▲22	▲30	▲22	▲18	▲18	▲18	▲13	▲11	▲10	▲6
29年産米	1	15	104	241	282	287	270	249	223	192	160	129
1年古米(28年産)	103	71	48	38	29	20	14	11	8	6	5	4
30/元年	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
対前年差	▲6	▲1	▲4	+5	▲10	▲10	▲6	▲5	▲7	▲9	▲5	▲3
30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4年産米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1年古米(3年産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5/6年	122											
対前年差	▲20											
5年産米	1											
1年古米(4年産)	106											

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
4 期間については、5/6年であれば、令和5年7月～6年6月である。
5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。

【出荷段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
29/30年	84	66	124	231	262	257	240	218	186	158	130	103
対前年差	▲4	▲4	▲21	▲30	▲23	▲19	▲20	▲18	▲14	▲13	▲12	▲9
29 年 産 米	0	11	89	211	247	248	233	213	183	155	128	102
1 年 古 米 (28 年 産)	83	54	34	19	13	9	6	4	3	2	2	1
30/元年	76	63	120	236	252	249	235	215	183	150	127	101
対前年差	▲8	▲3	▲4	+5	▲10	▲8	▲5	▲3	▲4	▲7	▲4	▲2
30 年 産 米	1	14	90	219	240	240	228	211	180	148	125	100
1 年 古 米 (29 年 産)	74	48	30	15	11	7	5	4	3	2	2	1
元/2 年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元 年 産 米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1 年 古 米 (30 年 産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3 年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2 年 産 米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1 年 古 米 (元 年 産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4 年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3 年 産 米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1 年 古 米 (2 年 産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5 年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4 年 産 米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1 年 古 米 (3 年 産)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5/6 年	95											
対前年差	▲21											
5 年 産 米	0											
1 年 古 米 (4 年 産)	86											

※本表の注意点は前頁の出荷＋販売段階の脚注を参照

【販売段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
29/30年	23	22	31	52	54	54	48	45	48	44	37	31
対前年差	▲2	▲1	▲1	±0	+1	+1	+3	±0	+1	+2	+2	+2
29 年 産 米	0	4	15	30	35	39	37	36	40	37	32	28
1 年 古 米 (28 年 産)	20	16	13	20	16	12	8	7	5	4	3	2
30/元年	26	25	31	53	53	53	47	43	44	42	35	30
対前年差	+3	+2	±0	±0	±0	▲1	▲1	▲2	▲4	▲2	▲2	▲1
30 年 産 米	0	4	13	29	33	37	34	33	36	36	30	27
1 年 古 米 (29 年 産)	23	19	16	21	17	13	10	8	6	5	4	3
元/2 年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元 年 産 米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1 年 古 米 (30 年 産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3 年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2 年 産 米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1 年 古 米 (元 年 産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4 年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3 年 産 米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1 年 古 米 (2 年 産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5 年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4 年 産 米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1 年 古 米 (3 年 産)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5/6 年	27											
対前年差	+1											
5 年 産 米	0											
1 年 古 米 (4 年 産)	20											

※本表の注意点は前頁の出荷＋販売段階の脚注を参照

(2) 産地別民間在庫の状況

単位：千玄米トン

	4年 6月 ① (千玄米トン)	4年 7月 ② (千玄米トン)	5年 6月 ③ (千玄米トン)	対前年 同月差 ④=③-① (千玄米トン)	対前年 同月比 ⑤=③/① (%)	5年 7月 ⑥ (千玄米トン)	対前月差 ⑦=⑥-③ (千玄米トン)	対前年 同月差 ⑧=⑥-② (千玄米トン)	対前年 同月比 ⑨=⑥/② (%)
北海道	196.0	158.7	161.0	▲ 34.9	▲ 17.8%	126.6	▲ 34.5	▲ 32.2	▲ 20.3%
青森	76.7	63.7	76.0	▲ 0.7	▲ 0.9%	62.5	▲ 13.5	▲ 1.2	▲ 1.9%
岩手	94.0	80.5	75.9	▲ 18.1	▲ 19.3%	62.0	▲ 13.9	▲ 18.5	▲ 23.0%
宮城	126.2	112.7	101.4	▲ 24.8	▲ 19.6%	85.5	▲ 15.9	▲ 27.2	▲ 24.1%
秋田	136.0	108.2	98.4	▲ 37.6	▲ 27.6%	73.4	▲ 25.0	▲ 34.8	▲ 32.2%
山形	107.3	92.2	98.9	▲ 8.5	▲ 7.9%	79.4	▲ 19.5	▲ 12.9	▲ 14.0%
福島	94.4	81.0	87.7	▲ 6.7	▲ 7.1%	73.5	▲ 14.2	▲ 7.4	▲ 9.2%
茨城	59.9	48.2	60.3	+ 0.4	+ 0.7%	46.3	▲ 14.1	▲ 2.0	▲ 4.1%
栃木	116.6	100.2	88.3	▲ 28.3	▲ 24.3%	73.1	▲ 15.2	▲ 27.2	▲ 27.1%
群馬	11.5	10.9	13.7	+ 2.2	+ 19.3%	11.4	▲ 2.4	+ 0.5	+ 4.7%
埼玉	19.3	16.5	19.1	▲ 0.2	▲ 1.3%	16.4	▲ 2.7	▲ 0.1	▲ 0.6%
千葉	30.1	21.4	21.1	▲ 9.0	▲ 29.8%	13.4	▲ 7.7	▲ 8.0	▲ 37.4%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	-	0.0	0.0	+ 0.0	-
神奈川	0.8	0.7	0.8	+ 0.1	+ 7.0%	0.7	▲ 0.1	+ 0.1	+ 7.3%
山梨	2.0	1.7	2.5	+ 0.5	+ 23.1%	2.2	▲ 0.3	+ 0.5	+ 30.0%
長野	38.2	32.6	37.2	▲ 1.0	▲ 2.7%	32.3	▲ 4.8	▲ 0.3	▲ 0.8%
静岡	5.7	4.0	6.1	+ 0.4	+ 7.0%	4.2	▲ 1.9	+ 0.2	+ 4.5%
新潟	106.9	81.7	113.5	+ 6.6	+ 6.2%	88.0	▲ 25.4	+ 6.4	+ 7.8%
富山	39.0	33.1	43.4	+ 4.4	+ 11.2%	33.1	▲ 10.3	+ 0.0	▲ 0.1%
石川	31.9	32.2	31.6	▲ 0.3	▲ 1.1%	25.3	▲ 6.3	▲ 7.0	▲ 21.6%
福井	26.0	22.0	21.0	▲ 5.1	▲ 19.5%	16.2	▲ 4.8	▲ 5.8	▲ 26.4%
岐阜	17.3	15.1	20.3	+ 3.0	+ 17.5%	17.0	▲ 3.4	+ 1.9	+ 12.3%
愛知	16.6	14.0	16.4	▲ 0.2	▲ 1.4%	12.5	▲ 3.9	▲ 1.5	▲ 11.0%
三重	15.8	11.0	12.0	▲ 3.8	▲ 24.0%	8.0	▲ 4.0	▲ 3.0	▲ 27.1%
滋賀	29.5	26.4	27.0	▲ 2.5	▲ 8.5%	19.7	▲ 7.2	▲ 6.6	▲ 25.2%
京都	4.6	3.5	4.8	+ 0.2	+ 4.9%	4.0	▲ 0.8	+ 0.5	+ 15.9%
大阪	0.7	0.6	1.0	+ 0.3	+ 40.4%	0.8	▲ 0.2	+ 0.2	+ 39.4%
兵庫	22.9	19.8	23.1	+ 0.2	+ 1.0%	18.2	▲ 4.9	▲ 1.6	▲ 7.9%
奈良	5.2	4.4	6.7	+ 1.5	+ 29.8%	5.8	▲ 0.9	+ 1.4	+ 31.4%
和歌山	0.9	0.8	1.6	+ 0.7	+ 84.2%	1.3	▲ 0.3	+ 0.5	+ 69.1%
鳥取	18.0	14.0	12.5	▲ 5.5	▲ 30.7%	8.8	▲ 3.7	▲ 5.2	▲ 37.1%
島根	15.0	11.8	14.6	▲ 0.4	▲ 2.8%	11.6	▲ 3.0	▲ 0.3	▲ 2.2%
岡山	23.8	20.7	23.7	▲ 0.1	▲ 0.2%	18.2	▲ 5.6	▲ 2.5	▲ 12.1%
広島	20.5	17.6	18.3	▲ 2.2	▲ 10.9%	14.2	▲ 4.0	▲ 3.3	▲ 19.0%
山口	18.9	16.6	21.2	+ 2.3	+ 11.9%	18.0	▲ 3.2	+ 1.4	+ 8.5%
徳島	3.5	2.8	2.9	▲ 0.6	▲ 16.4%	1.8	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 35.7%
香川	10.1	8.6	8.2	▲ 1.9	▲ 18.8%	6.3	▲ 1.9	▲ 2.4	▲ 27.6%
愛媛	6.0	5.0	9.0	+ 3.0	+ 50.1%	7.2	▲ 1.8	+ 2.2	+ 43.6%
高知	4.1	3.6	3.6	▲ 0.5	▲ 12.7%	3.4	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 7.9%
福岡	35.4	28.7	33.7	▲ 1.6	▲ 4.7%	25.7	▲ 8.1	▲ 3.0	▲ 10.6%
佐賀	20.5	18.1	18.9	▲ 1.6	▲ 8.0%	15.5	▲ 3.4	▲ 2.6	▲ 14.4%
長崎	6.2	5.5	4.2	▲ 2.0	▲ 31.8%	3.4	▲ 0.8	▲ 2.1	▲ 38.3%
熊本	25.4	20.9	20.7	▲ 4.7	▲ 18.6%	15.3	▲ 5.4	▲ 5.6	▲ 26.8%
大分	11.4	9.8	9.7	▲ 1.7	▲ 14.7%	7.5	▲ 2.2	▲ 2.3	▲ 23.1%
宮崎	7.8	10.7	4.6	▲ 3.1	▲ 40.3%	8.3	3.7	▲ 2.3	▲ 21.9%
鹿児島	13.5	12.8	14.8	+ 1.3	+ 9.4%	12.6	▲ 2.2	▲ 0.3	▲ 2.0%
沖縄	0.4	0.7	0.4	+ 0.0	▲ 2.2%	0.6	0.2	+ 0.0	▲ 6.8%
全国	172万ト	142万ト	153万ト	▲ 18万ト	▲ 10.7%	122万ト	▲ 31万ト	▲ 20万ト	▲ 13.8%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
4 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

(3) 令和4・5年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

(北海道から秋田)		(単位:千玄米トン)											
		5年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷＋販売段階	126.6											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	112.6											
	出荷段階	96.4											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	87.0											
	販売段階	30.2											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	25.7											
青森	出荷＋販売段階	62.5											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	58.6											
	出荷段階	48.4											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	46.0											
	販売段階	14.1											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	12.6											
岩手	出荷＋販売段階	62.0											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	57.4											
	出荷段階	55.6											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	51.7											
	販売段階	6.4											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	5.7											
宮城	出荷＋販売段階	85.5											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	79.5											
	出荷段階	75.2											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	71.2											
	販売段階	10.4											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	8.4											
秋田	出荷＋販売段階	73.4											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	62.8											
	出荷段階	62.1											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	53.1											
	販売段階	11.3											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	9.7											

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

(山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		5年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷＋販売段階	79.4											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	73.9											
	出荷段階	67.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	64.8											
	販売段階	11.6											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	9.1											
福島	出荷＋販売段階	73.5											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	71.0											
	出荷段階	56.4											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	55.3											
	販売段階	17.1											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	15.7											
茨城	出荷＋販売段階	46.3											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	35.6											
	出荷段階	32.1											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	22.9											
	販売段階	14.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	12.6											
栃木	出荷＋販売段階	73.1											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	57.4											
	出荷段階	58.4											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	45.2											
	販売段階	14.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	12.2											
群馬	出荷＋販売段階	11.4											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	9.6											
	出荷段階	8.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	7.6											
	販売段階	2.5											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	1.9											
埼玉	出荷＋販売段階	16.4											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	12.0											
	出荷段階	12.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	8.4											
	販売段階	3.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	3.6											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(千葉から静岡)

(単位:千玄米トン)

		5年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷＋販売段階	13.4											
	5 年 産 米	0.0											
	1 年 古 米 (4 年 産)	10.9											
	出荷段階	6.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	4.9											
	販売段階	6.7											
	5 年 産 米	0.0											
	1 年 古 米 (4 年 産)	5.9											
東京	出荷＋販売段階	0.0											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.0											
	出荷段階												
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)												
	販売段階	0.0											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.0											
神奈川	出荷＋販売段階	0.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.7											
	出荷段階	0.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.7											
	販売段階	0.1											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.1											
山梨	出荷＋販売段階	2.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	2.1											
	出荷段階	1.9											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	1.9											
	販売段階	0.3											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.2											
長野	出荷＋販売段階	32.3											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	31.8											
	出荷段階	28.9											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	28.7											
	販売段階	3.5											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	3.0											
静岡	出荷＋販売段階	4.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	4.2											
	出荷段階	1.0											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	1.0											
	販売段階	3.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	3.2											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(新潟から愛知)

(単位:千玄米トン)

		5年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷＋販売段階	88.0											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	82.5											
	出荷段階	73.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	69.4											
	販売段階	14.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	13.0											
富山	出荷＋販売段階	33.1											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	32.1											
	出荷段階	27.9											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	27.9											
	販売段階	5.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	4.2											
石川	出荷＋販売段階	25.3											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	18.5											
	出荷段階	20.5											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	14.7											
	販売段階	4.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	3.8											
福井	出荷＋販売段階	16.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	15.5											
	出荷段階	12.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	11.8											
	販売段階	4.0											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	3.7											
岐阜	出荷＋販売段階	17.0											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	15.1											
	出荷段階	13.6											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	12.5											
	販売段階	3.4											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	2.6											
愛知	出荷＋販売段階	12.5											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	12.1											
	出荷段階	10.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	10.2											
	販売段階	2.3											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	1.9											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(三重から奈良)

(単位:千玄米トン)

		5年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷＋販売段階	8.0											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	6.7											
	出荷段階	4.6											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	4.1											
	販売段階	3.4											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	2.6											
滋賀	出荷＋販売段階	19.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	18.6											
	出荷段階	14.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	14.5											
	販売段階	5.0											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	4.1											
京都	出荷＋販売段階	4.0											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	4.0											
	出荷段階	3.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	3.2											
	販売段階	0.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.7											
大阪	出荷＋販売段階	0.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.8											
	出荷段階	0.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.7											
	販売段階	0.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.1											
兵庫	出荷＋販売段階	18.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	17.6											
	出荷段階	14.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	14.8											
	販売段階	3.4											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	2.9											
奈良	出荷＋販売段階	5.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	5.1											
	出荷段階	4.5											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	3.9											
	販売段階	1.3											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	1.1											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		5年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷＋販売段階	1.3											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	1.0											
	出荷段階												
	5年産米												
	1年古米(4年産)												
	販売段階	1.3											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	1.0											
鳥取	出荷＋販売段階	8.8											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	8.3											
	出荷段階	7.3											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	7.0											
	販売段階	1.5											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	1.3											
島根	出荷＋販売段階	11.6											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	10.8											
	出荷段階	9.5											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	9.0											
	販売段階	2.1											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	1.8											
岡山	出荷＋販売段階	18.2											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	17.9											
	出荷段階	13.3											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	13.3											
	販売段階	4.9											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	4.6											
広島	出荷＋販売段階	14.2											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	12.6											
	出荷段階	9.2											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	9.2											
	販売段階	5.0											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	3.4											
山口	出荷＋販売段階	18.0											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	14.0											
	出荷段階	15.5											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	11.8											
	販売段階	2.5											
	5年産米												
	1年古米(4年産)	2.2											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		5年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷＋販売段階	1.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	1.6											
	出荷段階	0.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.6											
	販売段階	1.1											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	1.0											
香川	出荷＋販売段階	6.3											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	6.0											
	出荷段階	5.4											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	5.3											
	販売段階	0.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.7											
愛媛	出荷＋販売段階	7.2											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	6.3											
	出荷段階	6.5											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	5.6											
	販売段階	0.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.7											
高知	出荷＋販売段階	3.4											
	5 年 産 米	0.6											
	1 年 古 米 (4 年 産)	2.3											
	出荷段階	0.6											
	5 年 産 米	0.4											
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.2											
	販売段階	2.8											
	5 年 産 米	0.2											
	1 年 古 米 (4 年 産)	2.1											
福岡	出荷＋販売段階	25.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	24.3											
	出荷段階	21.9											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	21.8											
	販売段階	3.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	2.5											
佐賀	出荷＋販売段階	15.5											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	14.6											
	出荷段階	13.4											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	13.4											
	販売段階	2.1											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	1.2											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		5年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷＋販売段階	3.4											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	3.0											
	出荷段階	2.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	2.7											
	販売段階	0.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.3											
熊本	出荷＋販売段階	15.3											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	13.6											
	出荷段階	10.3											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	10.0											
	販売段階	5.0											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	3.7											
大分	出荷＋販売段階	7.5											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	6.8											
	出荷段階	4.8											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	4.5											
	販売段階	2.7											
	5 年 産 米												
	1 年 古 米 (4 年 産)	2.2											
宮崎	出荷＋販売段階	8.3											
	5 年 産 米	5.0											
	1 年 古 米 (4 年 産)	3.2											
	出荷段階	5.2											
	5 年 産 米	3.3											
	1 年 古 米 (4 年 産)	1.9											
	販売段階	3.1											
	5 年 産 米	1.7											
	1 年 古 米 (4 年 産)	1.3											
鹿児島	出荷＋販売段階	12.6											
	5 年 産 米	0.8											
	1 年 古 米 (4 年 産)	7.6											
	出荷段階	7.3											
	5 年 産 米	0.1											
	1 年 古 米 (4 年 産)	5.9											
	販売段階	5.2											
	5 年 産 米	0.7											
	1 年 古 米 (4 年 産)	1.7											
沖縄	出荷＋販売段階	0.6											
	5 年 産 米	0.6											
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.0											
	出荷段階	0.3											
	5 年 産 米	0.3											
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.0											
	販売段階	0.3											
	5 年 産 米	0.3											
	1 年 古 米 (4 年 産)	0.0											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

2 米の価格情報

1 相対取引価格・数量

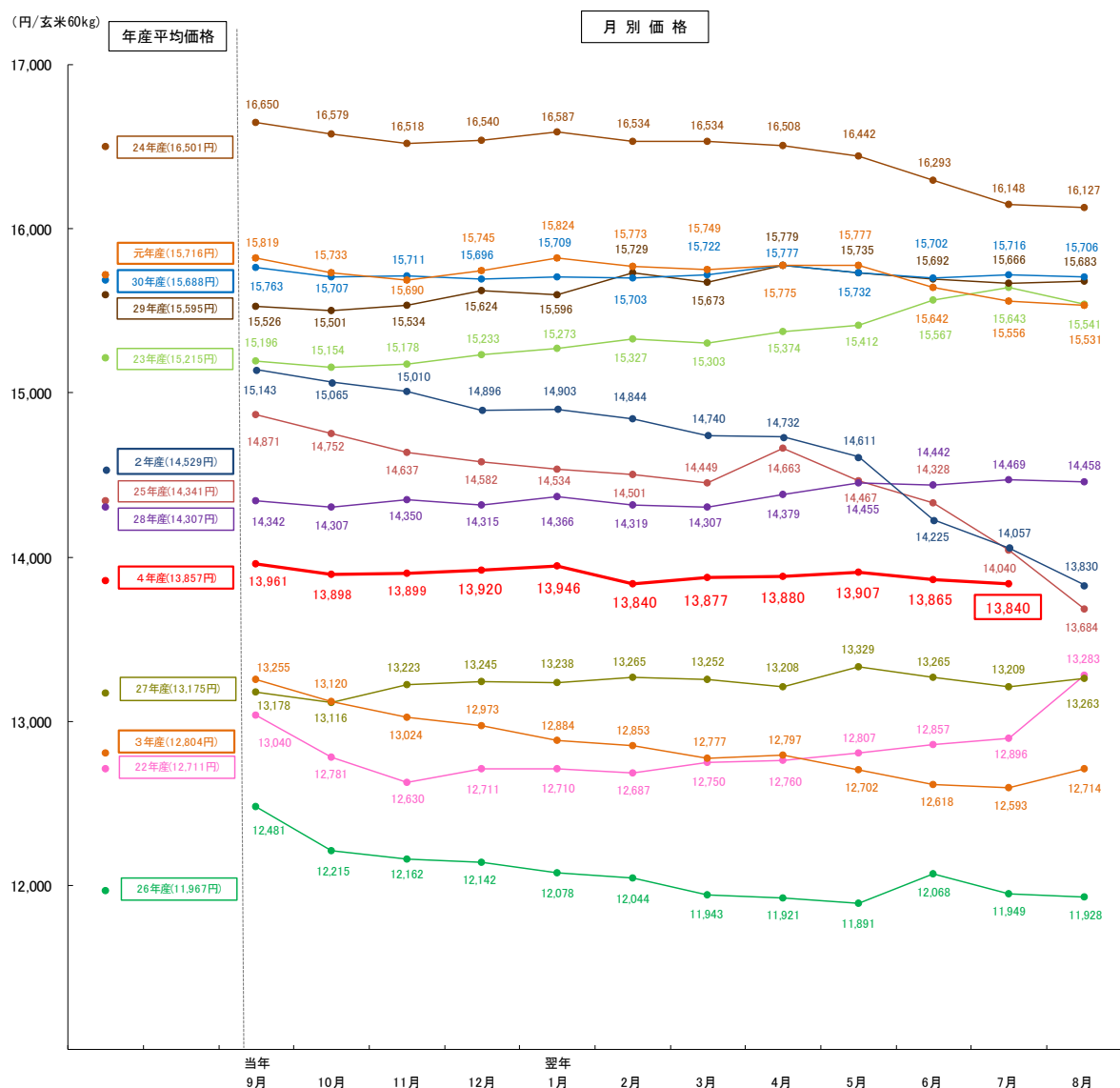
相対取引価格の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

(1) 年産別の相対取引価格

- 令和4年産米の令和5年7月の相対取引価格は、全銘柄平均で対前月差▲25円の13,840円/60kgとなり、出回りからの年産平均価格は対前年産+1,053円の13,857円/60kgとなったところ。

産地銘柄ごとの価格は、「価格-3」以降を参照。

相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

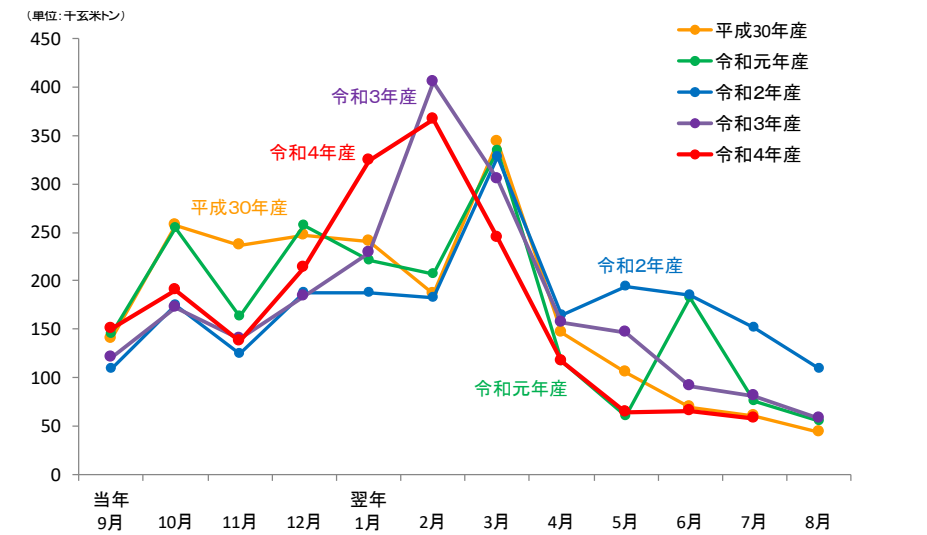
2 価格には、運賃、包装代、消費税が含まれている。なお、消費税は、平成26年3月以前は5%、令和元年9月以前は8%、10月以降は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

3 グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（4年産は出回りから令和5年7月までの速報値）の通年平均価格、右側は月別の価格である。

(2) 相対取引契約数量の推移

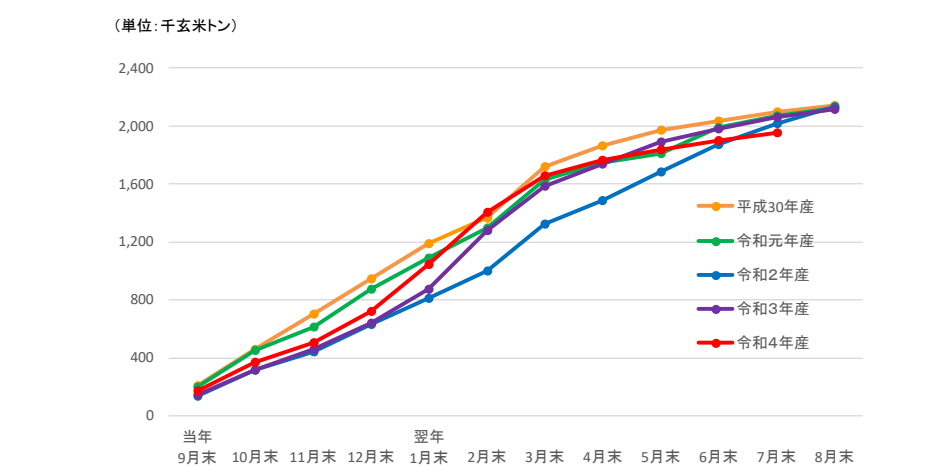
令和4年産米の令和5年7月の相対取引契約数量は、5.8万トンとなり、出回りからの契約数量は対前年同期差▲10.3万トンの195.5万トンとなったところ。

① 相対取引契約の月別数量



年産	当年 9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	年産計
平成30年産	140	258	236	247	240	187	343	147	105	70	61	44	2,193
令和元年産	145	254	164	257	221	207	334	117	61	183	76	55	2,191
令和2年産	110	175	125	188	187	183	328	164	194	185	152	109	2,267
令和3年産	121	172	140	185	228	405	305	157	147	91	81	58	2,207
令和4年産	151	190	137	214	324	366	245	116	64	66	58		

② 相対取引契約の累積数量



年産	当年 9月末	10月末	11月末	12月末	翌年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	年産計
平成30年産	204	461	698	945	1,184	1,372	1,715	1,862	1,967	2,036	2,097	2,141	2,193
令和元年産	195	450	614	870	1,091	1,298	1,631	1,748	1,809	1,991	2,068	2,123	2,191
令和2年産	138	314	438	627	814	997	1,325	1,489	1,683	1,867	2,019	2,128	2,267
令和3年産	147	319	458	643	871	1,276	1,582	1,739	1,885	1,977	2,058	2,116	2,207
令和4年産	175	365	502	716	1,040	1,407	1,651	1,768	1,832	1,898	1,955		

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
2 相対取引数量は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の数量の合計であり、契約後の契約変更等を含む（4年産は速報値）。
3 相対取引数量の年産計欄は、出回りから生産年の翌年10月までの数量であるため、各月の合計と一致しない。

相対取引価格・数量（滋賀から鹿児島まで）

産地		4年産米 令和5年7月		月別価格				年産平均価格			取引数量				取引数量 累計			
		価格 ①	数量 ②	4年産米 (5年6月)	対前月比	対前年 同月比	3年産米 (4年7月)	4年産米 出回り～ 5年7月	3年産米 出回り～ 4年10月	対前年比	4年産米 (5年6月)	対前月比	対前年 同月比	3年産米 (4年7月)	4年産米 出回り～ 5年7月	3年産米 出回り～ 4年7月	対前年 同月比	
				③	①/③	①/④	④	⑤	⑥	⑤/⑥	⑦	②/⑦	②/⑧	⑧	⑨	⑩	⑨/⑩	
滋賀	コシヒカリ	13,306	137	13,377	99%	105%	12,634	13,945	13,647	102%	107	128%	58%	235	18,973	18,988	100%	
滋賀	キヌヒカリ	12,075	138	11,874	102%	105%	11,450	12,350	11,856	104%	101	137%	49%	281	9,098	10,074	90%	
滋賀	みずかがみ	13,674	192	13,529	101%	106%	12,914	13,470	13,280	101%	176	109%	59%	323	11,967	11,117	108%	
京都	コシヒカリ	-	-	-	-	-	13,444	14,404	13,543	106%	-	-	-	129	5,811	5,330	109%	
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	12,837	12,410	103%	-	-	-	-	1,789	1,576	114%	
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,036	15,237	99%	-	-	-	-	1,546	926	167%	
兵庫	コシヒカリ	-	-	14,187	-	-	-	14,803	13,869	107%	125	-	-	-	14,573	11,956	122%	
兵庫	ヒノヒカリ	-	-	13,232	-	-	-	12,469	11,939	104%	129	-	-	-	4,872	4,346	112%	
兵庫	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	12,412	11,885	104%	-	-	-	-	3,956	3,715	106%	
奈良	ヒノヒカリ	12,749	545	12,734	100%	104%	12,203	13,005	12,535	104%	641	85%	145%	375	5,725	4,213	136%	
鳥取	きぬむすめ	12,133	142	12,613	96%	107%	11,290	12,714	11,873	107%	322	44%	99%	143	6,260	5,246	119%	
鳥取	コシヒカリ	13,053	148	12,930	101%	-	-	13,427	12,896	104%	165	90%	-	-	3,309	2,726	121%	
鳥取	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	11,180	12,817	12,118	106%	-	-	-	120	2,582	3,457	75%	
鳥根	きぬむすめ	13,019	1,406	13,116	99%	103%	12,580	13,101	12,365	106%	812	173%	256%	549	13,084	11,610	113%	
鳥根	コシヒカリ	14,354	670	14,029	102%	103%	13,988	14,009	13,557	103%	509	132%	70%	960	11,565	13,394	86%	
鳥根	つや姫	14,079	322	-	-	-	-	13,888	13,092	106%	-	-	-	-	4,702	4,643	101%	
岡山	アケボノ	-	-	10,857	-	-	10,152	10,990	10,883	101%	394	-	-	456	5,063	6,766	75%	
岡山	きぬむすめ	12,372	209	11,940	104%	107%	11,524	12,099	11,541	105%	553	38%	111%	189	6,560	5,635	116%	
岡山	コシヒカリ	12,623	612	12,454	101%	102%	12,352	13,007	12,545	104%	351	174%	240%	255	5,591	5,107	109%	
広島	コシヒカリ	13,397	693	13,412	100%	98%	13,691	13,470	13,493	100%	557	124%	250%	277	11,817	11,590	102%	
広島	あきさかり	12,401	383	12,593	98%	99%	12,564	12,314	12,618	98%	104	368%	163%	235	6,345	5,618	113%	
広島	あきろまん	12,620	257	12,900	98%	-	-	12,553	12,883	97%	105	245%	-	-	2,920	2,030	144%	
山口	コシヒカリ	13,698	271	13,893	99%	-	-	14,053	13,338	105%	204	133%	-	-	8,700	7,881	110%	
山口	ひとめぼれ	-	-	13,146	-	-	12,484	13,081	12,250	107%	141	-	-	199	5,740	6,611	87%	
山口	ヒノヒカリ	-	-	12,801	-	-	-	13,057	11,980	109%	236	-	-	-	4,366	4,777	91%	
徳島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	12,961	12,251	106%	-	-	-	-	3,095	2,241	138%	
徳島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	11,621	11,021	105%	-	-	-	-	2,838	2,972	96%	
香川	コシヒカリ	14,213	622	14,213	100%	-	-	14,213	13,386	106%	779	80%	-	-	5,515	5,400	102%	
香川	ヒノヒカリ	13,457	524	13,457	100%	-	-	13,457	12,544	107%	676	78%	-	-	4,168	4,800	87%	
香川	おいでまい	14,213	359	14,213	100%	-	-	14,213	13,269	107%	356	101%	-	-	4,528	1,900	238%	
愛媛	コシヒカリ	13,135	174	13,372	98%	95%	13,891	13,176	13,977	94%	255	68%	136%	128	5,423	3,470	156%	
愛媛	ヒノヒカリ	-	-	12,738	-	-	12,450	12,551	12,790	98%	145	-	-	228	1,471	1,748	84%	
愛媛	あきたこまち	12,607	140	12,648	100%	-	-	12,485	12,993	96%	130	108%	-	-	1,543	1,127	137%	
高知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,494	13,562	99%	-	-	-	-	6,462	6,731	96%	
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	12,522	13,062	96%	-	-	-	-	1,022	1,157	88%	
福岡	夢つくし	15,098	292	15,090	100%	102%	14,846	14,497	14,724	98%	158	185%	35%	843	18,434	15,072	122%	
福岡	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	13,446	13,254	13,017	102%	-	-	-	831	12,763	12,961	98%	
福岡	元氣つくし	15,239	180	15,336	99%	110%	13,809	14,439	14,521	99%	107	168%	41%	442	17,375	14,809	117%	
佐賀	さがびより	13,604	513	13,943	98%	97%	14,069	14,126	13,975	101%	461	111%	94%	544	4,605	4,886	94%	
佐賀	夢しずく	13,794	495	13,696	101%	104%	13,243	13,634	13,206	103%	142	349%	89%	556	1,902	5,600	34%	
佐賀	ヒノヒカリ	12,214	264	12,495	98%	104%	11,781	12,628	11,696	108%	217	122%	83%	320	1,678	3,835	44%	
長崎	にこまる	13,199	109	-	-	95%	13,933	12,940	14,027	92%	-	-	22%	486	3,612	4,247	85%	
長崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	13,507	12,591	13,707	92%	-	-	-	206	1,348	1,787	75%	
長崎	なつほのか	-	-	-	-	-	-	12,691	-	-	-	-	-	-	2,263	1,142	-	
熊本	ヒノヒカリ	12,793	411	12,749	100%	97%	13,189	12,849	13,235	97%	493	83%	166%	248	3,242	3,364	96%	
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	12,566	13,199	95%	-	-	-	-	191	264	72%	
熊本	コシヒカリ	14,040	576	13,534	104%	91%	15,347	13,731	15,088	91%	332	173%	310%	186	2,642	2,327	114%	
大分	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	12,999	13,211	13,107	101%	-	-	-	250	6,914	8,035	86%	
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	13,195	13,804	96%	-	-	-	-	1,755	1,822	96%	
大分	つや姫	-	-	-	-	-	12,805	13,769	13,751	100%	-	-	-	256	2,619	1,997	131%	
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,815	14,135	98%	-	-	-	-	5,485	5,107	107%	
宮崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,276	15,471	92%	-	-	-	-	4,297	4,455	96%	
鹿児島	ヒノヒカリ	13,903	368	13,907	100%	104%	13,356	13,927	13,974	100%	266	138%	107%	343	1,111	1,216	91%	
鹿児島	あきほなみ	-	-	14,329	-	-	14,540	14,566	14,822	98%	155	-	-	180	860	1,455	59%	
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,193	14,702	97%	-	-	-	-	1,142	2,486	46%	
全銘柄平均価格、合計数量		13,840	57,899	13,865	100%	110%	12,593	13,857	12,804	108%	65,736	88%	73%	79,319	1,955,449	2,058,130	95%	

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注： 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
- 2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。
- 3 価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。
- 4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。
- 5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。
- 6 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（4年産は速報値）。
- 7 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。
- 8 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産の年産平均価格について、令和4年産は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和3年産は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄であり、価格の公表を行わないものである。
- 9 全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和5年8月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。

【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和5年8月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて±0ポイントの「横ばい」、見通し（向こう3ヶ月）判断は+2ポイントの「やや増加」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて+2ポイントの「やや増加」、見通し（向こう3ヶ月）判断は+9ポイントの「大幅に増加」。

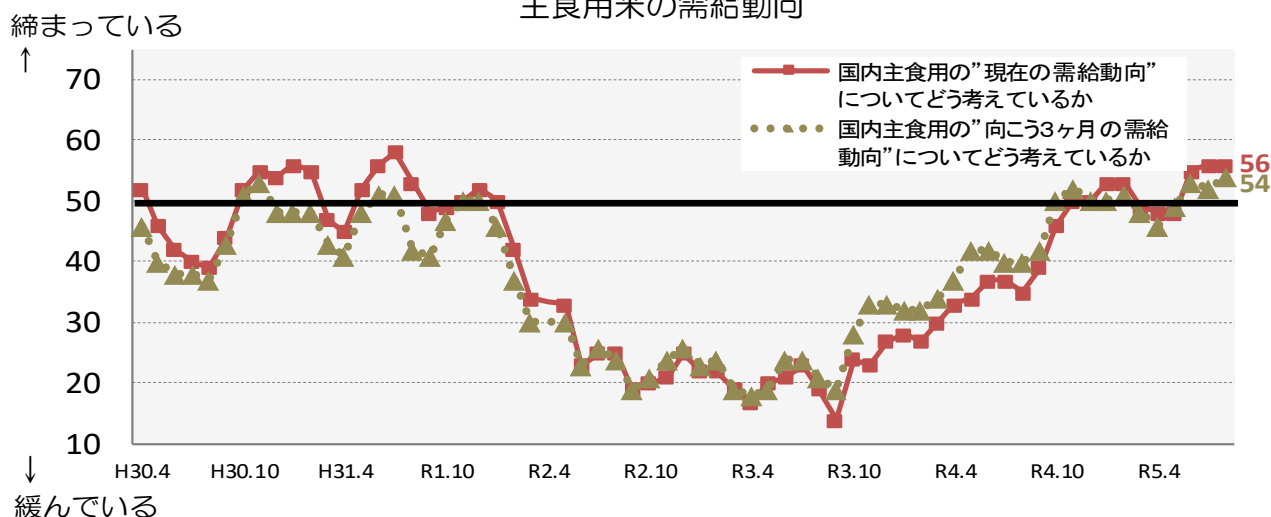
1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

① 主食用米の需給動向

（ア）現状判断 D I 前回からの増減 ±0（今月の数値 56）

（イ）見通し判断 D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 +2（今月の数値 54）

主食用米の需給動向



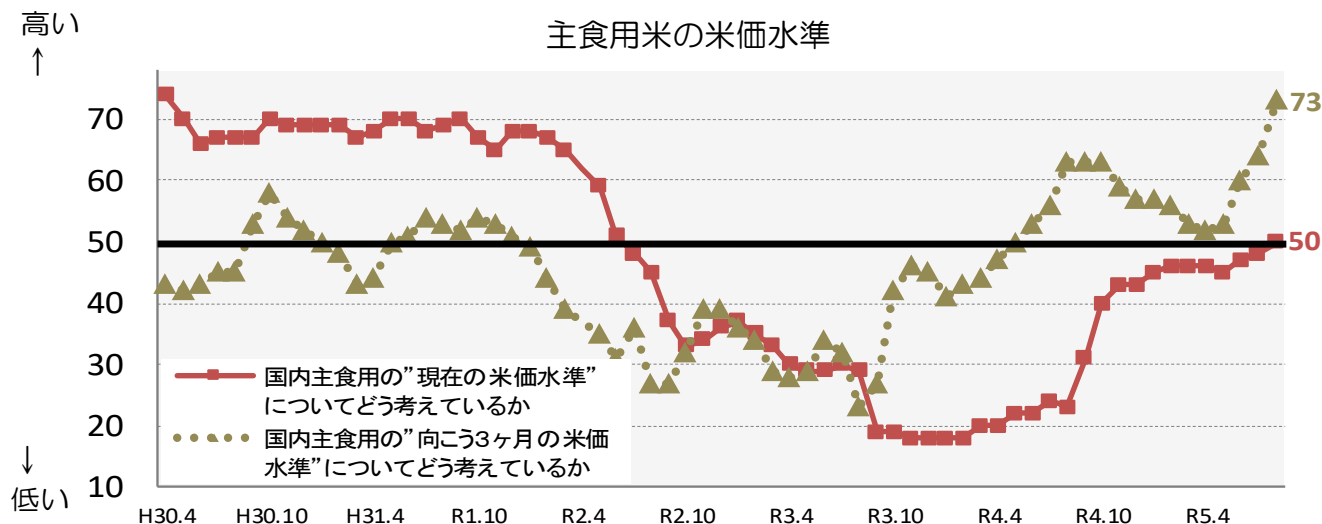
※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

② 主食用米の米価水準

（ア）現状判断 D I 前回からの増減 +2（今月の数値 50）

（イ）見通し判断 D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 +9（今月の数値 73）

主食用米の米価水準



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

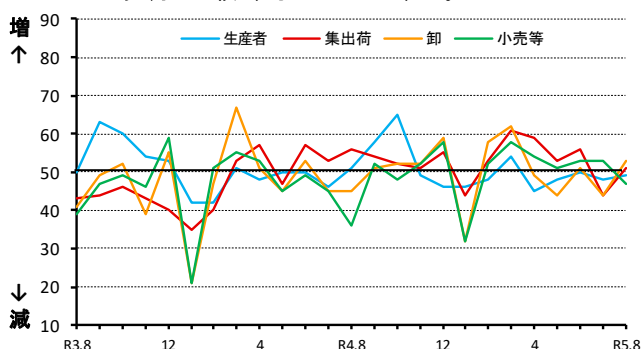
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	+1	(今月の数値	49)
集出荷：前回からの増減	+7	(今月の数値	51)
卸：前回からの増減	+9	(今月の数値	53)
小売等：前回からの増減	▲6	(今月の数値	47)

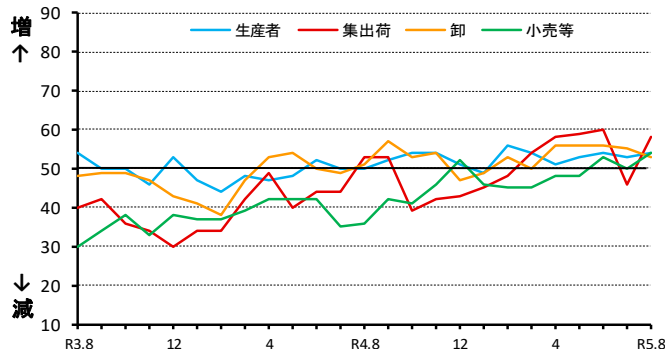
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+1	(今月の数値	54)
集出荷：前回からの増減	+12	(今月の数値	58)
卸：前回からの増減	▲2	(今月の数値	53)
小売等：前回からの増減	+4	(今月の数値	54)

①-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"販売数量"について、
"先月と比較"するといかがですか。



①-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"販売数量"について、
"前年 同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

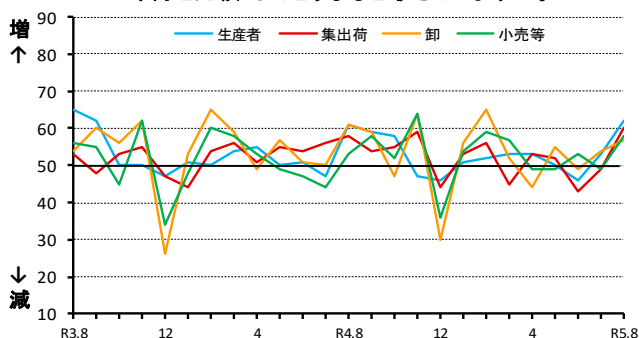
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+9	(今月の数値	62)
集出荷：前回からの増減	+11	(今月の数値	60)
卸：前回からの増減	+3	(今月の数値	57)
小売等：前回からの増減	+9	(今月の数値	58)

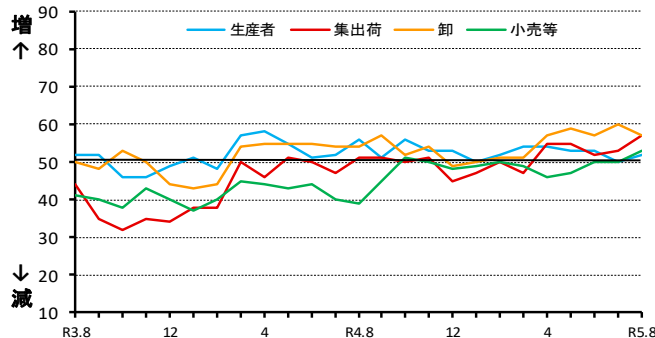
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+2	(今月の数値	52)
集出荷：前回からの増減	+4	(今月の数値	57)
卸：前回からの増減	▲3	(今月の数値	57)
小売等：前回からの増減	+3	(今月の数値	53)

①-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"販売数量"について、
"今月と比較"してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"販売数量"について、
"前年 同月と比較"してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

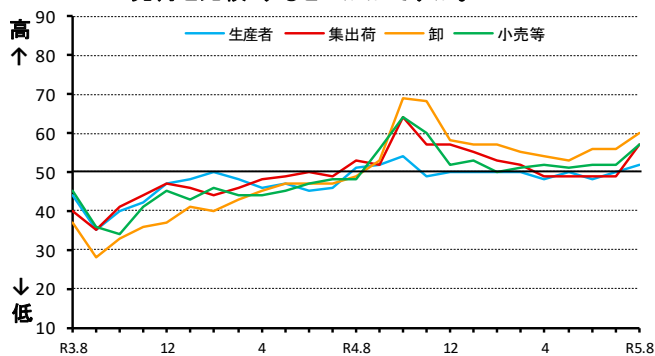
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	+ 2	(今月の数値	5 2)
集出荷：前回からの増減	+ 8	(今月の数値	5 7)
卸：前回からの増減	+ 4	(今月の数値	6 0)
小売等：前回からの増減	+ 5	(今月の数値	5 7)

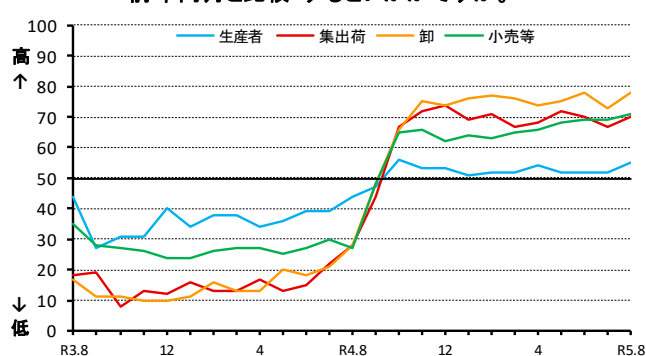
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+ 3	(今月の数値	5 5)
集出荷：前回からの増減	+ 3	(今月の数値	7 0)
卸：前回からの増減	+ 5	(今月の数値	7 8)
小売等：前回からの増減	+ 2	(今月の数値	7 1)

②-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、 "先月と比較"するといかがですか。



②-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、 "前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

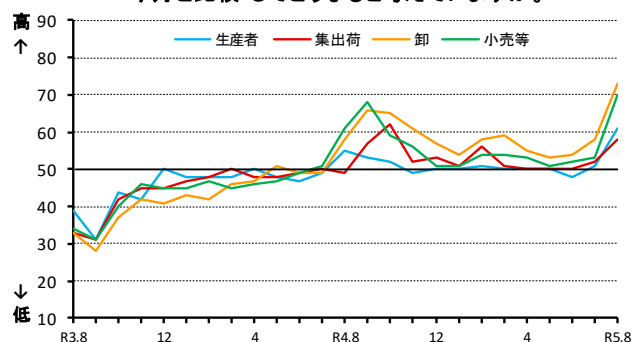
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+ 10	(今月の数値	6 1)
集出荷：前回からの増減	+ 6	(今月の数値	5 8)
卸：前回からの増減	+ 15	(今月の数値	7 3)
小売等：前回からの増減	+ 17	(今月の数値	7 0)

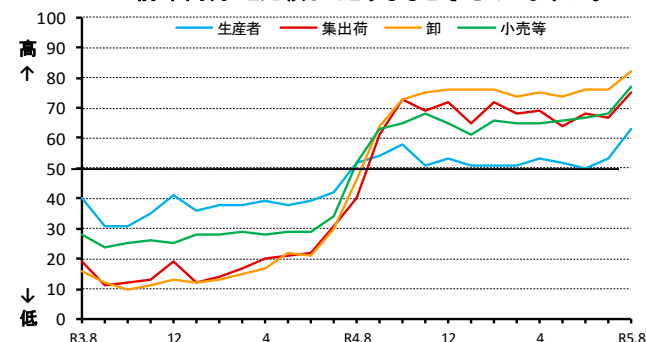
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+ 10	(今月の数値	6 3)
集出荷：前回からの増減	+ 8	(今月の数値	7 5)
卸：前回からの増減	+ 6	(今月の数値	8 2)
小売等：前回からの増減	+ 9	(今月の数値	7 7)

②-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、 "今月と比較"してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、 "前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

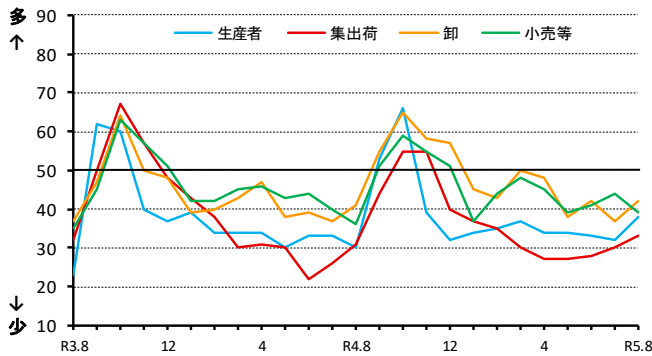
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	+6	(今月の数値	38)
集出荷：前回からの増減	+3	(今月の数値	33)
卸：前回からの増減	+5	(今月の数値	42)
小売等：前回からの増減	▲5	(今月の数値	39)

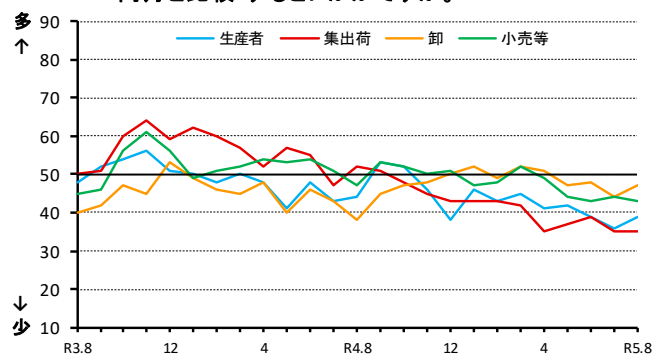
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+3	(今月の数値	39)
集出荷：前回からの増減	±0	(今月の数値	35)
卸：前回からの増減	+3	(今月の数値	47)
小売等：前回からの増減	▲1	(今月の数値	43)

③-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"について、 "先月と比較"するといかがですか。



③-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"は、"前年 同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

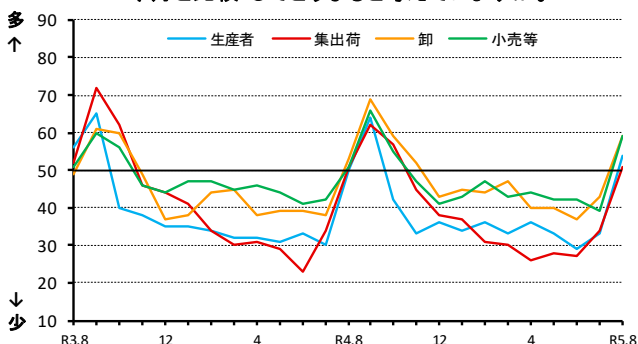
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+21	(今月の数値	54)
集出荷：前回からの増減	+17	(今月の数値	51)
卸：前回からの増減	+16	(今月の数値	59)
小売等：前回からの増減	+20	(今月の数値	59)

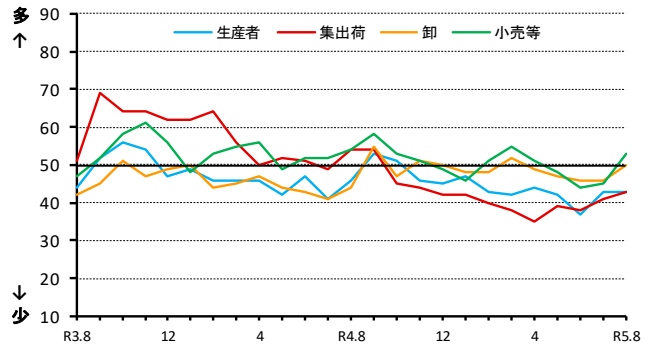
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	±0	(今月の数値	43)
集出荷：前回からの増減	+2	(今月の数値	43)
卸：前回からの増減	+4	(今月の数値	50)
小売等：前回からの増減	+8	(今月の数値	53)

③-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、 "今月と比較"してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、 "前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の 在庫水準	国の政策	米穀の 調達状況	消費者の 動向	競合商品の 販売動向	その他
R3.8	3%	40%	3%	37%	7%	7%	2%
R3.9	5%	41%	3%	38%	7%	5%	1%
R3.10	5%	37%	7%	37%	7%	7%	0%
R3.11	5%	30%	5%	42%	9%	8%	0%
R3.12	2%	36%	2%	37%	15%	7%	0%
R4.1	1%	31%	4%	38%	17%	8%	2%
R4.2	1%	33%	3%	34%	24%	3%	2%
R4.3	1%	35%	3%	35%	21%	5%	1%
R4.4	1%	33%	2%	37%	17%	7%	2%
R4.5	2%	29%	4%	39%	15%	9%	1%
R4.6	1%	34%	9%	36%	12%	6%	2%
R4.7	3%	32%	9%	36%	11%	6%	4%

	作柄	国内の 在庫水準	国の政策	米穀の 調達状況	消費者の 動向	競合商品の 販売動向	その他
R4.8	7%	24%	8%	39%	10%	6%	7%
R4.9	8%	23%	8%	42%	10%	6%	3%
R4.10	17%	19%	6%	39%	10%	6%	3%
R4.11	12%	18%	4%	42%	14%	8%	1%
R4.12	12%	23%	3%	44%	11%	6%	1%
R5.1	5%	28%	4%	42%	14%	6%	1%
R5.2	2%	25%	5%	45%	16%	5%	1%
R5.3	1%	29%	3%	41%	16%	8%	1%
R5.4	1%	27%	4%	44%	14%	9%	1%
R5.5	2%	28%	3%	37%	22%	6%	2%
R5.6	1%	30%	3%	45%	12%	8%	1%
R5.7	3%	30%	1%	48%	14%	3%	1%
R5.8	11%	26%	3%	44%	8%	3%	5%

《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、
本年1月にアンケート対象事業者の拡充及び一部入替を行いました。

○有効回答数：147客体

生産者・・・・・・・・・・32
集出荷業者／団体・・・・・・・・23
卸売業者（主に主食用米）・・・・29
小売業者／中食・外食業者・・・・50
その他・・・・・・・・・・13

※「その他」は以下の業者です。
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《D I の算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（％）に乗じてD I を算出します。

ただし、D I の推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じD I が観測されることに注意が必要です。

（D I の算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”して
どうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

3 米の契約・販売情報

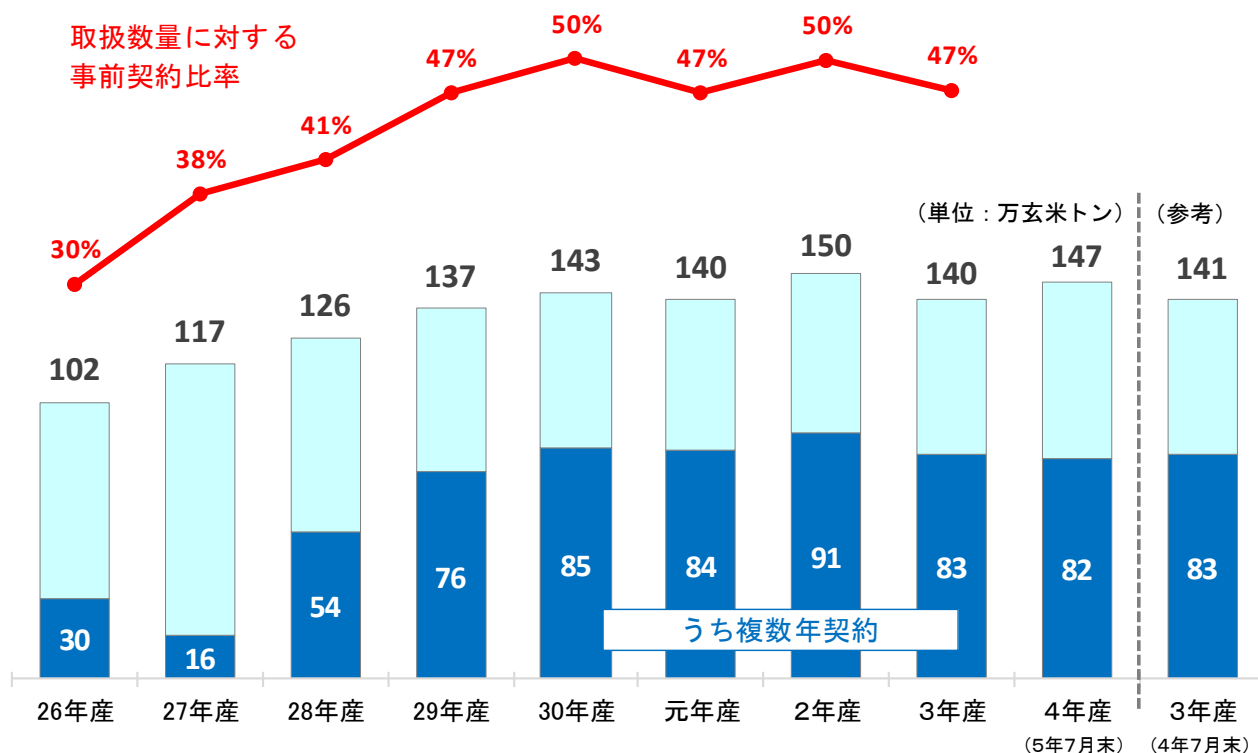
1 事前契約の取組状況

契約・販売状況の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」で御覧いただけます。【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

(1) 近年の事前契約数量の推移（平成26年産～令和4年産）

- 事前契約数量は、農水省が一定規模以上の集出荷業者を対象に、「収穫前の段階において確認書等により販売数量が決定している数量」について調査。
- 近年、主食用米の事前契約（複数年契約）の取組は年々増加していたが、平成30年産から令和3年産は、ほぼ横ばいで推移。

【近年の事前契約数量の推移】



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間取扱量5,000トン以上の出荷事業者。

2：「事前契約数量」は、収穫前の段階において確認書等により販売数量が決定している数量。

3：「複数年契約」の契約期間は3年間が大宗である。

4：「単年契約」とは、は種前・収穫前契約による数量。

5：3年産以前は確定値、4年産は速報値。

(2) 令和3・4年産米の産地別事前契約の取組状況（令和5年7月末現在）（速報）

- 令和4年産の令和5年7月末現在の事前契約数量は対前年同期差＋6.1万トンの146.7万トンとなっている。

	3年産（4年10月末）		4年産（5年7月末）			3年産（4年7月末）	
	事前契約数量	うち複数年契約	事前契約数量 ①	前年同月差 ①－②	うち複数年契約	事前契約数量 ②	うち複数年契約
北海道	196.6	178.7	177.3	▲ 19.3	175.5	196.6	178.7
青森	69.3	30.4	62.4	▲ 7.0	29.7	69.4	30.4
岩手	51.0	43.4	70.4	19.4	50.4	51.0	43.4
宮城	106.4	102.7	123.4	16.9	103.2	106.5	102.7
秋田	195.4	142.2	170.3	▲ 25.2	119.3	195.5	141.7
山形	76.9	49.8	86.8	10.0	55.9	76.8	49.8
福島	56.0	41.8	54.3	▲ 1.7	50.1	56.0	41.8
茨城	17.6	—	26.2	8.6	2.2	17.6	—
栃木	66.7	66.7	63.9	▲ 2.8	63.6	66.7	66.7
群馬	3.7	1.1	2.3	▲ 1.4	1.0	3.7	1.1
埼玉	6.3	0.9	9.5	3.2	0.9	6.3	0.9
千葉	3.9	3.9	9.8	5.9	9.3	3.9	3.9
東京	—	—	—	—	—	—	—
神奈川	—	—	—	—	—	—	—
山梨	—	—	—	—	—	—	—
長野	33.3	31.4	38.2	4.9	34.2	33.3	31.4
静岡	1.7	—	1.7	0.0	—	1.7	—
新潟	184.9	95.0	191.3	6.4	84.3	184.9	95.0
富山	17.5	3.7	42.6	25.1	3.5	17.5	3.7
石川	15.8	1.7	20.3	4.5	0.1	15.8	1.7
福井	8.2	8.2	7.7	▲ 0.5	7.7	8.2	8.2
岐阜	8.6	2.4	12.2	3.6	4.6	8.6	2.4
愛知	15.6	2.3	15.6	0.0	2.3	15.6	2.3
三重	18.6	—	19.5	0.9	—	18.6	—
滋賀	36.8	15.5	36.9	0.1	8.4	36.8	15.5
京都	7.8	1.0	6.5	▲ 1.3	0.6	7.8	1.0
大阪	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	14.2	—	13.3	▲ 0.9	—	14.2	—
奈良	—	—	—	—	—	—	—
和歌山	—	—	—	—	—	—	—
鳥取	15.4	—	17.1	1.7	—	15.4	—
島根	28.4	0.2	24.7	▲ 3.6	—	28.3	0.2
岡山	—	—	10.2	10.2	0.2	—	—
広島	17.9	—	24.7	0.0	—	24.7	—
山口	18.5	—	18.7	0.2	0.5	18.5	—
徳島	2.2	—	2.2	0.0	—	2.2	—
香川	21.0	7.0	23.4	2.4	6.9	21.0	7.0
愛媛	5.0	—	5.3	0.3	—	5.0	—
高知	1.6	—	1.4	▲ 0.2	—	1.6	—
福岡	33.0	—	35.9	2.9	—	33.0	—
佐賀	28.8	—	25.4	▲ 2.6	—	28.0	—
長崎	7.3	—	7.2	▲ 0.1	—	7.3	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—
大分	4.0	—	5.1	1.1	0.9	4.0	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—
鹿児島	—	—	—	—	—	—	—
沖縄	—	—	—	—	—	—	—
全 国	1,400	830	1,467	61	815	1,406	830

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」「米の農産物検査結果」

注1：報告対象業者は、年間取扱量5,000トン以上の出荷事業者。

2：「事前契約数量」は、収穫前の段階において確認書等により販売数量が決定している数量。

3：「複数年契約」の契約期間は3年間が大宗である。

4：「単年契約」とは、は種前・収穫前契約による数量。

5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

6：全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

2 令和4年産米の産地別契約・販売状況

(累計、うるち米、令和5年7月末現在) (速報)

集荷・契約・販売数量(北海道から静岡まで)

(単位:千玄米トン)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考: 前年同月比 (3年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
北海道	106	312.2	305.8	98%	232.7	75%	85%	88%	90%
ななつぼし		143.8	141.2	98%	112.1	78%	81%	82%	80%
ゆめびりか		94.9	92.1	97%	70.8	75%	102%	111%	115%
きらら397		21.5	21.1	98%	10.5	49%	63%	65%	75%
青 森	99	111.8	106.4	95%	71.8	64%	91%	93%	83%
まっしぐら		84.8	80.9	95%	50.4	59%	89%	90%	77%
つがるロマン		13.5	12.2	91%	10.5	78%	88%	87%	88%
岩 手	99	112.8	108.8	96%	68.1	60%	85%	85%	99%
ひとめぼれ		86.0	82.3	96%	52.9	62%	84%	83%	96%
あきたこまち		11.1	11.2	100%	5.2	47%	77%	78%	109%
銀河のしずく		9.0	8.5	95%	5.7	64%	124%	126%	118%
宮 城	100	154.0	149.7	97%	85.3	55%	85%	87%	85%
ひとめぼれ		118.7	115.8	98%	62.5	53%	85%	86%	86%
つや姫		13.6	13.4	98%	9.1	67%	92%	91%	84%
ササニシキ		9.1	9.0	98%	5.9	65%	92%	100%	96%
秋 田	95	232.9	229.9	99%	184.5	79%	86%	88%	96%
あきたこまち		196.2	193.3	98%	160.9	82%	88%	89%	95%
めんこいな		6.5	6.6	101%	4.4	67%	59%	61%	86%
ひとめぼれ		17.7	17.8	101%	10.7	61%	84%	86%	135%
山 形	99	192.1	176.5	92%	132.1	69%	91%	90%	95%
はえぬき		105.9	96.7	91%	66.7	63%	88%	87%	95%
つや姫		42.8	41.3	97%	35.3	82%	98%	98%	98%
雪若丸		21.3	17.5	82%	12.8	60%	104%	99%	110%
福 島	100	117.2	113.7	97%	65.0	55%	92%	91%	90%
コシヒカリ中通り		36.9	34.8	95%	23.6	64%	94%	89%	84%
コシヒカリ会津		29.8	32.7	110%	12.9	43%	96%	100%	115%
コシヒカリ浜通り		4.9	4.5	91%	2.3	47%	98%	90%	94%
ひとめぼれ		21.3	20.4	96%	11.6	54%	88%	86%	78%
天のつぶ		13.2	12.5	95%	7.7	58%	74%	76%	77%
茨 城	101	69.6	70.0	101%	53.3	77%	86%	86%	88%
コシヒカリ		50.1	50.3	100%	37.4	75%	85%	85%	93%
あきたこまち		8.9	8.9	100%	8.0	90%	83%	82%	77%
ふくまる		2.5	2.5	100%	1.0	39%	...	...	...
栃 木	97	103.8	92.6	89%	62.9	61%	81%	79%	91%
コシヒカリ		83.2	75.2	90%	50.0	60%	88%	86%	101%
とちぎの星		9.7	8.5	87%	6.2	64%	51%	49%	53%
あさひの夢		3.8	2.8	74%	1.4	37%	55%	47%	49%
群 馬	101	18.9	17.5	93%	11.8	63%	102%	95%	100%
あさひの夢		13.3	12.8	96%	9.0	68%	108%	103%	111%
ゆめまつり		2.9	2.5	86%	1.2	40%	81%	70%	57%
埼 玉	101	20.1	19.0	95%	13.0	65%	86%	85%	94%
彩のかがやき		7.6	7.0	92%	4.8	63%	88%	87%	77%
彩のきずな		6.3	6.0	96%	3.5	55%	86%	85%	104%
コシヒカリ		3.9	3.7	94%	2.5	64%	76%	76%	113%
千 葉	100	59.9	59.4	99%	57.0	95%	86%	86%	86%
コシヒカリ		32.4	32.3	99%	30.4	94%	93%	94%	91%
ふさこがね		9.6	9.3	97%	9.0	94%	65%	63%	63%
ふさおとめ		11.0	10.8	99%	10.8	99%	84%	83%	87%
東 京	102	0.0	0.0	100%	0.0	100%	100%	100%	100%
神奈川	101	2.7	2.1	76%	2.1	76%	121%	121%	121%
山 梨	97	5.5	3.6	65%	3.6	65%	106%	95%	95%
コシヒカリ		4.7	3.0	63%	3.0	63%	106%	93%	93%
長 野	98	64.3	64.2	100%	36.8	57%	99%	99%	99%
コシヒカリ		51.3	51.2	100%	28.4	55%	98%	98%	97%
あきたこまち		6.8	6.7	100%	4.1	61%	103%	102%	102%
静 岡	98	7.6	7.6	100%	7.6	100%	115%	115%	115%
コシヒカリ		4.2	4.2	100%	4.2	100%	111%	111%	111%
きぬむすめ		1.5	1.5	100%	1.5	100%	120%	120%	120%
あいちのかおり		1.0	1.0	100%	1.0	100%	112%	112%	112%

注: 本表の注意点は次々頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(新潟から広島まで)

(単位:千玄米ト)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考: 前年同月比 (3年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
新 潟	99	269.4	265.2	98%	203.3	75%	99%	99%	93%
コシヒカリ一般		137.9	136.0	99%	98.0	71%	101%	100%	88%
コシヒカリ魚沼		29.8	28.1	94%	23.0	77%	100%	99%	90%
コシヒカリ佐渡		14.6	14.6	100%	10.7	73%	105%	105%	96%
コシヒカリ岩船		10.3	10.4	101%	8.3	80%	94%	94%	100%
こしいばき		37.7	37.4	99%	31.7	84%	88%	89%	96%
富 山	101	85.4	83.1	97%	58.5	68%	98%	96%	93%
コシヒカリ		61.6	59.7	97%	45.3	73%	101%	98%	97%
てんたかく		7.6	7.6	99%	5.1	68%	92%	91%	78%
石 川	101	32.9	31.6	96%	19.8	60%	90%	86%	103%
コシヒカリ		17.2	16.6	97%	9.9	58%	94%	91%	113%
ゆめみつほ		4.7	4.3	92%	2.1	44%	59%	54%	55%
福 井	99	52.5	52.4	100%	40.7	78%	94%	96%	100%
コシヒカリ		21.1	20.8	99%	15.4	73%	103%	101%	99%
ハナエチゼン		14.7	14.6	99%	13.5	92%	85%	85%	105%
あきさかり		5.2	5.0	96%	3.6	69%	103%	101%	91%
岐 阜	100	22.4	23.1	103%	14.9	67%	104%	104%	110%
ハツシモ		10.8	11.2	104%	5.6	52%	104%	102%	111%
コシヒカリ		5.2	5.2	98%	4.0	77%	103%	104%	102%
ほしじるし		2.6	3.0	116%	2.2	84%	...	...	...
愛 知	100	37.1	37.1	100%	28.2	76%	101%	101%	105%
あいちのかおり		19.8	19.8	100%	13.9	70%	97%	97%	103%
コシヒカリ		10.6	10.6	100%	9.2	87%	99%	99%	102%
大地の風		1.3	1.3	100%	0.7	55%	102%	102%	92%
三 重	102	26.7	28.4	106%	23.3	87%	99%	104%	109%
コシヒカリ一般		13.0	14.7	113%	12.1	93%	99%	111%	115%
コシヒカリ伊賀		6.5	6.5	100%	5.3	81%	105%	105%	117%
キヌヒカリ		1.6	1.7	100%	1.2	70%	79%	79%	61%
滋 賀	101	58.9	57.7	98%	47.2	80%	100%	100%	115%
コシヒカリ		20.3	20.2	99%	16.9	83%	102%	103%	119%
キヌヒカリ		10.7	10.3	96%	8.4	78%	98%	97%	113%
みずかがみ		11.5	11.3	99%	11.0	96%	101%	100%	127%
京 都	101	9.5	9.0	95%	7.5	79%	106%	103%	101%
コシヒカリ		5.2	4.4	84%	4.4	85%	95%	83%	89%
キヌヒカリ		1.5	1.8	119%	1.3	84%	94%	113%	100%
ヒノヒカリ		1.5	1.5	99%	1.1	71%	155%	154%	155%
大 阪	102	-	-	-	-	-	...	...	...
兵 庫	102	44.7	43.7	98%	33.8	76%	112%	111%	122%
コシヒカリ		15.2	14.9	98%	13.0	85%	124%	123%	125%
ヒノヒカリ		5.7	4.9	85%	4.0	70%	113%	106%	132%
キヌヒカリ		4.5	4.1	92%	3.2	70%	113%	110%	112%
奈 良	102	10.8	6.9	64%	6.9	64%	120%	124%	124%
ヒノヒカリ		9.1	5.8	63%	5.8	63%	118%	122%	122%
和歌山	105	1.8	1.8	100%	1.8	100%	218%	218%	218%
鳥 取	100	29.9	30.7	103%	25.1	84%	121%	126%	158%
きぬむすめ		10.2	10.7	105%	8.0	79%	117%	125%	201%
コシヒカリ		8.0	8.1	101%	7.1	89%	130%	131%	161%
ひとめぼれ		4.3	4.3	101%	4.0	93%	96%	97%	118%
島 根	101	33.2	31.0	93%	24.2	73%	97%	92%	96%
きぬむすめ		13.6	13.1	96%	9.6	71%	95%	93%	102%
コシヒカリ		12.7	11.6	91%	9.6	76%	98%	92%	89%
つや姫		5.3	4.7	89%	3.7	70%	108%	102%	98%
岡 山	99	40.9	36.1	88%	27.8	68%	99%	101%	109%
アケボノ		7.5	7.1	95%	3.9	53%	89%	96%	111%
きぬむすめ		8.0	6.2	77%	4.5	56%	108%	115%	119%
コシヒカリ		7.2	6.4	88%	6.1	85%	106%	101%	101%
広 島	101	33.5	39.5	118%	24.9	74%	106%	111%	117%
コシヒカリ		13.3	16.3	123%	10.5	79%	104%	97%	104%
あきさかり		7.3	8.8	121%	5.3	73%	99%	99%	140%
あきろまん		3.1	4.0	130%	2.5	80%	102%	148%	129%

注: 本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(山口から沖縄まで、全国計)

(単位:千玄米トン)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考: 前年同月比 (3年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
山口	105	41.9	39.7	95%	30.1	72%	97%	99%	107%
コシヒカリ		11.3	10.9	97%	8.6	77%	110%	112%	113%
ひとめぼれ		9.9	9.0	91%	6.9	70%	103%	98%	113%
ヒノヒカリ		6.0	5.8	96%	4.2	71%	80%	85%	100%
徳島	102	5.7	5.7	100%	5.2	92%	98%	98%	105%
コシヒカリ		2.3	2.3	100%	2.0	88%	103%	103%	101%
あきさかり		2.8	2.8	100%	2.6	94%	94%	94%	110%
香川	103	21.0	23.4	111%	15.6	74%	100%	111%	115%
コシヒカリ		6.1	6.5	106%	4.8	80%	97%	103%	101%
ヒノヒカリ		5.8	6.6	113%	4.3	74%	95%	108%	128%
おいでまい		3.9	4.5	117%	2.9	74%	97%	114%	107%
愛媛	104	12.5	12.5	100%	8.0	64%	115%	113%	104%
コシヒカリ		4.3	4.2	99%	3.6	84%	116%	116%	114%
ヒノヒカリ		2.2	2.2	99%	1.1	52%	99%	98%	99%
あきたこまち		1.4	1.4	102%	0.8	60%	121%	120%	108%
高知	100	9.6	9.4	98%	9.4	98%	98%	85%	99%
コシヒカリ		6.5	6.5	100%	6.5	100%	96%	81%	96%
ヒノヒカリ		1.3	1.3	100%	1.3	100%	93%	107%	107%
福岡	100	51.8	51.1	99%	36.8	71%	104%	105%	119%
夢つくし		17.7	17.6	99%	12.9	73%	115%	115%	121%
ヒノヒカリ		12.6	12.5	99%	8.6	68%	95%	94%	112%
元気つくし		16.6	16.2	97%	12.4	74%	108%	111%	127%
佐賀	98	33.1	32.7	99%	20.5	62%	88%	100%	97%
さがびより		12.9	12.9	100%	6.6	51%	95%	109%	113%
夢しずく		11.4	11.4	100%	7.6	66%	95%	106%	101%
ヒノヒカリ		5.6	5.6	100%	3.5	63%	68%	84%	69%
長崎	95	8.8	9.1	103%	6.4	72%	86%	87%	113%
にこまる		3.4	3.5	103%	2.5	74%	81%	83%	122%
ヒノヒカリ		1.4	1.3	99%	0.9	69%	76%	68%	91%
なつほのか		2.2	2.5	113%	1.5	68%	...	...	...
熊本	96	30.3	23.7	78%	23.7	78%	87%	107%	107%
ヒノヒカリ		11.9	9.0	76%	9.0	76%	86%	110%	110%
森のくまさん		4.4	3.7	85%	3.7	85%	79%	98%	98%
コシヒカリ		5.7	4.6	82%	4.6	82%	90%	105%	105%
大分	99	15.1	16.1	106%	10.9	72%	101%	108%	128%
ヒノヒカリ		6.9	7.1	103%	4.9	70%	82%	84%	107%
ひとめぼれ		2.2	2.2	100%	1.8	79%	107%	106%	131%
つや姫		2.2	2.2	100%	1.8	82%	106%	106%	119%
宮崎	98	12.6	11.5	91%	11.3	90%	102%	93%	110%
コシヒカリ		5.6	5.6	100%	5.6	100%	96%	96%	96%
ヒノヒカリ		5.3	4.1	78%	4.1	78%	94%	73%	111%
鹿児島	98	14.6	14.6	100%	12.5	85%	108%	108%	112%
ヒノヒカリ		5.8	5.8	100%	4.8	82%	133%	133%	149%
あきほなみ		3.2	3.2	100%	2.2	70%	108%	108%	112%
コシヒカリ		2.8	2.8	100%	2.8	100%	84%	84%	84%
沖縄	97	1.2	1.2	100%	1.2	100%	91%	91%	92%
全国①	100	2,716	2,637	97%	1,949	72%	92%	93%	97%
参考	前年同月(3年産)②	2,936	2,825	96%	2,008	68%			
前年同月差(①-②)		▲ 220	▲ 188	+ 1%	▲ 59	+ 4%			

資料: 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注: 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)である。

2 報告対象米穀は、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米(醸造用玄米を含む。)である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結(確認書等により数量のみが決定した契約を含む。)した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

9 「参考: 前年同月比」で、令和4年産又は令和3年産の同時期に数量がなかった場合は、「…」としている。

3 政府備蓄米の都道府県別買入数量、優先枠及び買入入札の結果（令和5年産）

令和5年産

（単位：トン）

買入対象米穀 の産地	都道府県別 優先枠	買入入札の結果							落札合計数量
		第1回 (R5.1.24)	第2回 (R5.2.14)	第3回 (R5.3.7)	第4回 (R5.3.28)	第5回 (R5.4.18)	第6回 (R5.5.23)	第7回 (R5.6.27)	
北海道	2,162	0	2,162	0					2,162
青森	27,259	27,259	0	0					27,259
岩手	3,488	350	3,138	0					3,488
宮城	11,600	0	11,600	0					11,600
秋田	21,572	21,572	0	0					21,572
山形	21,291	19,999	592	10					20,601
福島	27,050	2,320	19,665	2,788					24,773
茨城	1,103	500	435	0					935
栃木	7,602	6,123	0	0					6,123
群馬	555	0	0	0					0
埼玉	463	0	0	0					0
千葉	3,985	0	514	96					610
東京									
神奈川									
新潟	25,149	886	24,209	14					25,109
富山	12,197	0	12,197	0					12,197
石川	7,849	847	7,002	0					7,849
福井	4,076	2,700	1,200	0					3,900
山梨									
長野	1,446	0	346	263					609
岐阜	435	0	0	435					435
静岡	20	0	20	0					20
愛知	846	0	846	0					846
三重	270	0	270	0					270
滋賀	1,342	400	942	0					1,342
京都									
大阪									
兵庫									
奈良									
和歌山									
鳥取	400	0	0	400					400
島根	130	0	130	0					130
岡山	977	711	135	0					846
広島	20	0	20	0					20
山口									
徳島	1,182	450	480	0					930
香川									
愛媛									
高知	10	0	10	0					10
福岡	264	0	0	54					54
佐賀	220	0	100	120					220
長崎	10	0	0	0					0
熊本	247	0	247	0					247
大分	94	0	94	0					94
宮崎									
鹿児島									
沖縄									
都道府県別枠計	185,314	84,117	86,354	4,180	0	0	0	0	174,651
指定なし	22,686	9,012	8,441	3,433	1,365	2,015	122	2,686	27,074
合 計	208,000	93,129	94,795	7,613	1,365	2,015	122	2,686	201,725
うちCPTPP分									8,000

令和5年産国内産米穀の政府買入は、農林水産省ホームページの次のURLからご覧いただけます。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html>